

探偵は  
罪悪感と共に

モノクロイド  
Monochroid



罪悪感と共に  
探偵は

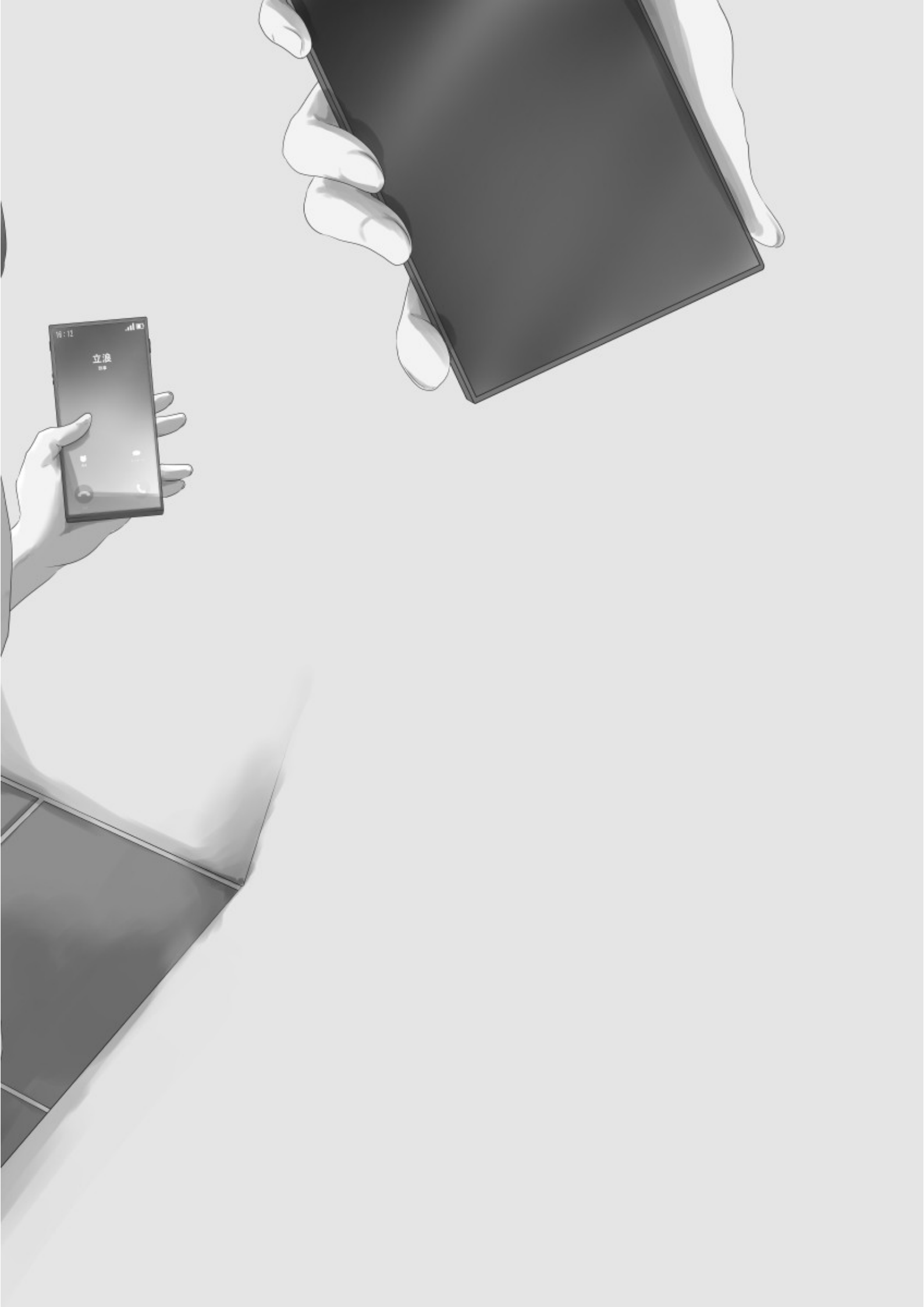
モノクロイド

Monochroid

DOJIN

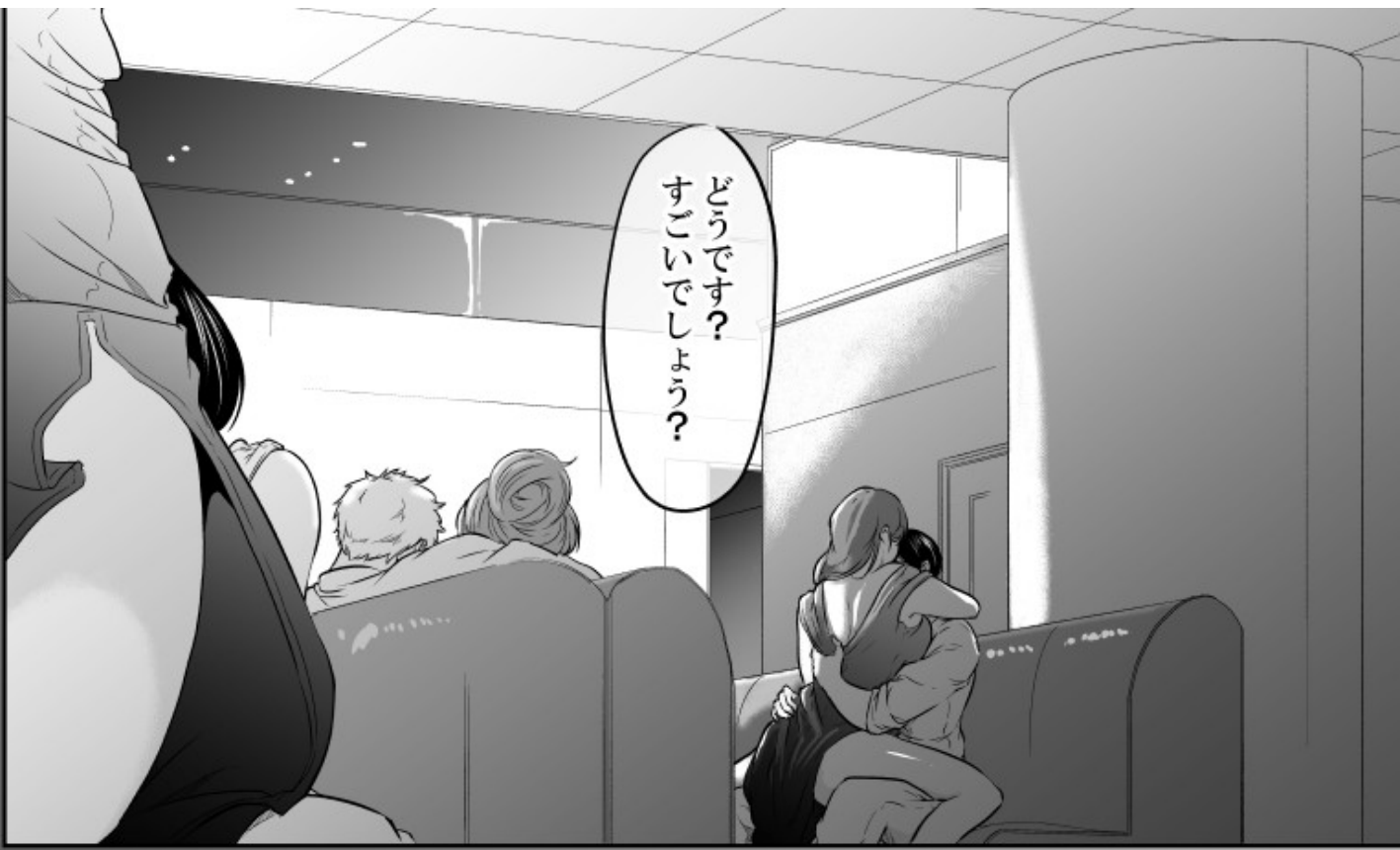
R18

成人向け









どうですか？  
すごいでしょ？



ええ…  
今回は特別に  
用意しました

…他の会員が  
使ってるのとは違うな…

ちゅっ  
ちゅっ



まだ、公開前の  
新商品です…

口紅に  
ローション、etc…  
成分抑え目ですが  
気持ちがいい  
でしょう？



あっ…あぁ…



ありがとうございます

ビクッ  
ビクッ

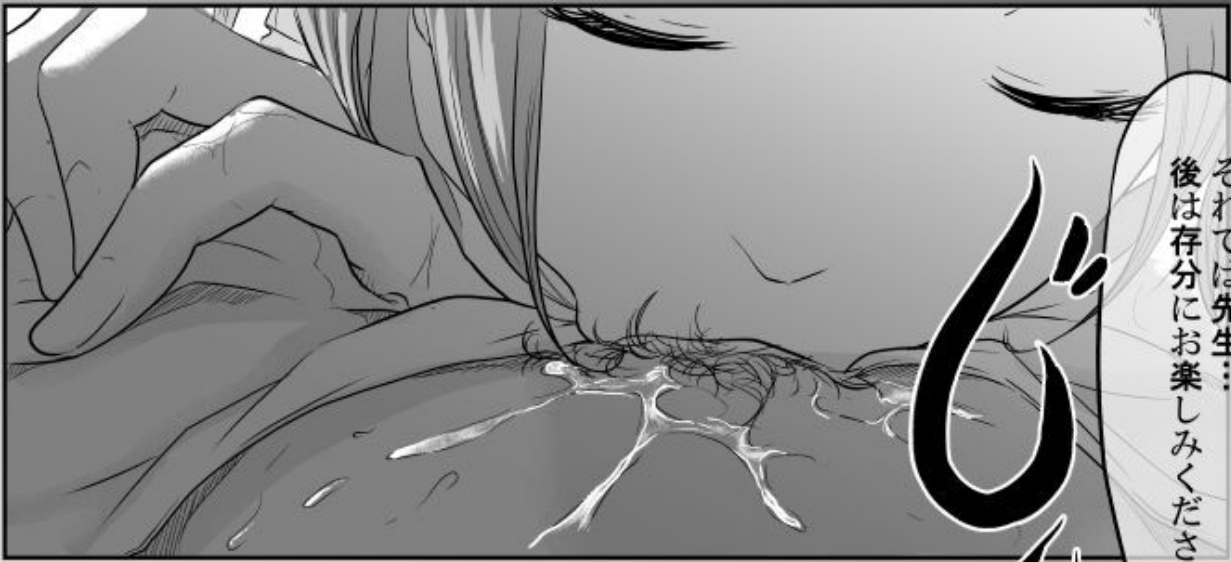
ああ…構わない  
その辺りは  
君を信用している

現時点での  
会員の規模を考えても  
次の選挙は問題なく…



使用者は…ああもちろん  
錠剤タイプですよ…  
…この薬「PAPL」を  
使ったSEXをやめられません

個人差はありますが…



それでは先生…  
後は存分にお楽しみください





ひと月ほど前から  
都心部を中心に

心神喪失者が  
次々と病院に運び込まれる  
事態が発生

テロ等も考えられたが  
すべての被害者に  
共通した薬物の使用が  
判明したことにより

警察は新種の麻薬として  
捜査を始めた



どうして  
捜査が  
打切りなんですか!!

今日も被害者が  
出たんですよ!?

ビクッ  
ビクッ

……い、因果関係が  
ない!?

そんなばかなッ

被害者全員から  
この薬の成分が  
検出できたんですよ!?

いや……あのね

それに今日の関係者の  
聞き込みで  
はつきりしました

ブローカーは

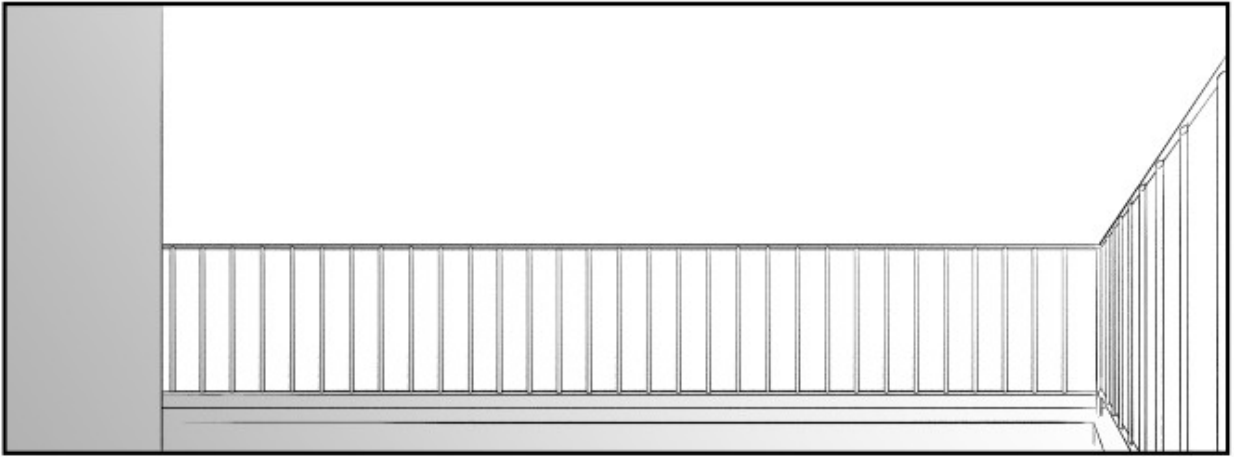
西本一斉!!

こいつで  
決まりなんですッ

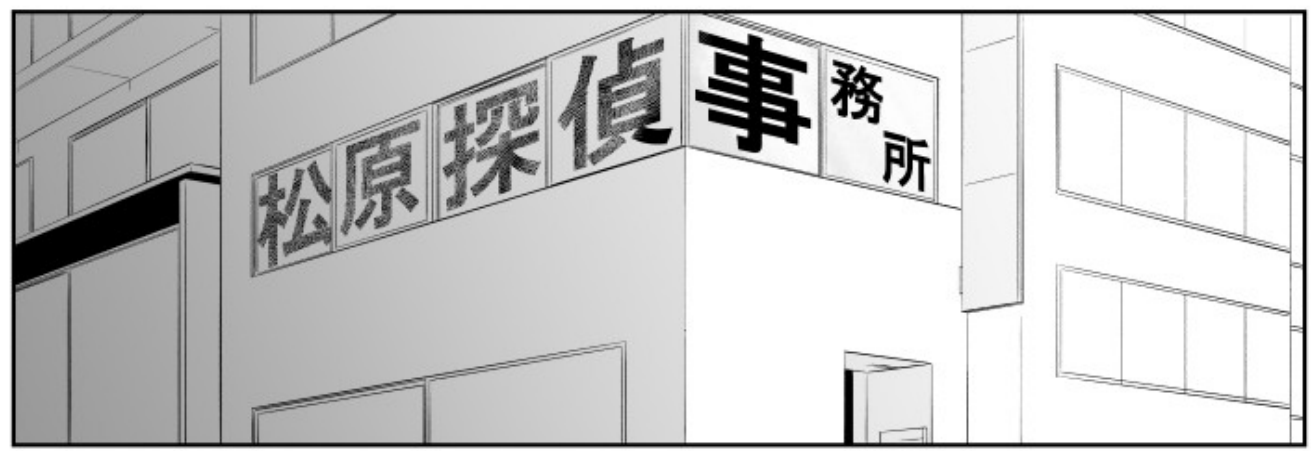
立浪……

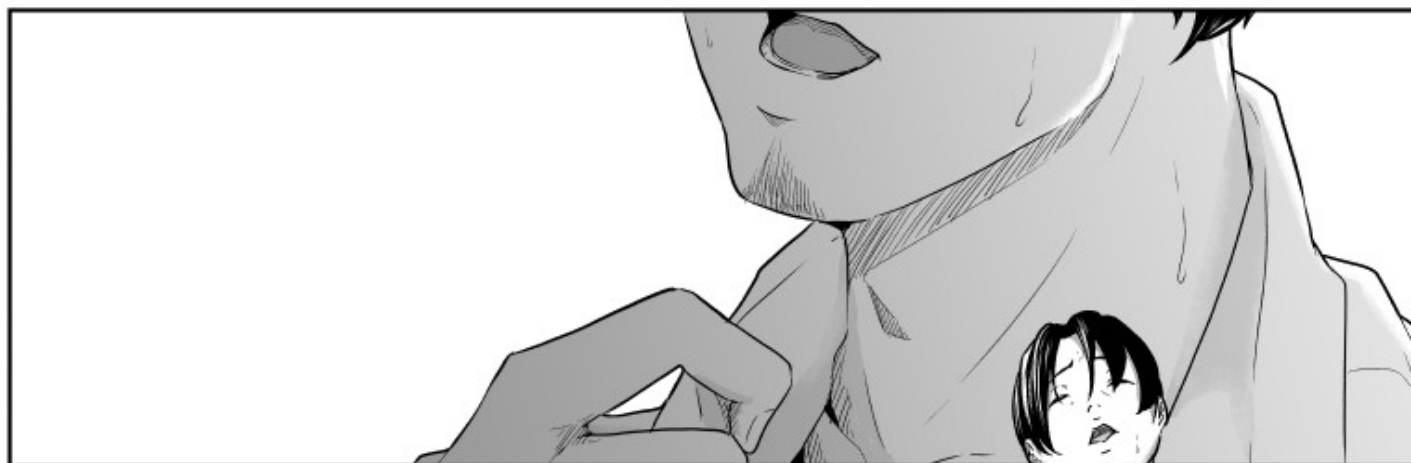
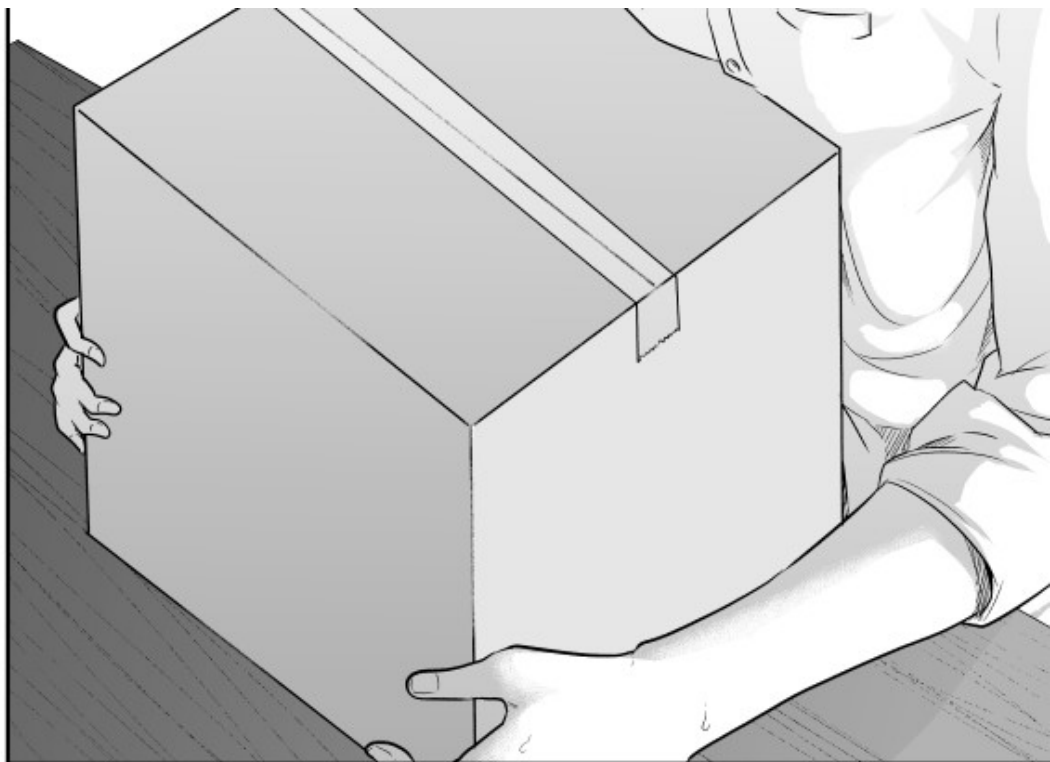
後はこいつを  
探し出せば……











立浪とは同期の  
元刑事…



私立探偵

松原  
正



今日も対象は  
現れず...と  
は...  
は...



警察組織に  
嫌気がさして退職

気長に探偵業を  
たしなむ



ペア解消して  
何年だよ...

つか  
なんで俺にふるかね

ギッ



せめてー目付けられる

やだな  
やめたいな

事なかれ主義の  
男である

だいたい警察が搜索して  
見つからないやつを  
どうやって探せと…



えーっと  
なになに…

服用すると  
全身の感覚を鋭敏に…

PAPL…薬の名前か…



うへへ  
痛覚が快感に  
変わるってなんだよ

…意識混濁者のすべてが  
この薬を使用している…

しかしながら…

薬との  
因果関係はなし…と



はあ…

でも悪いことだけでも  
なかったか…

まっ…



ほんとめんどくせー  
仕事だよ…

あいつでじやって  
立件するつもりなんだよ





ニへえと  
確か名前は  
早百合さん！



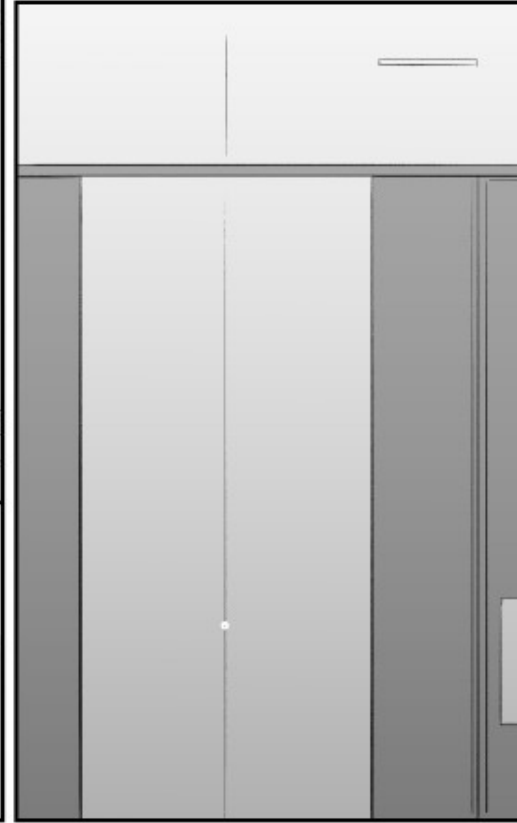
同じ日に  
引っ越しだなんて  
すごい偶然だったなあ



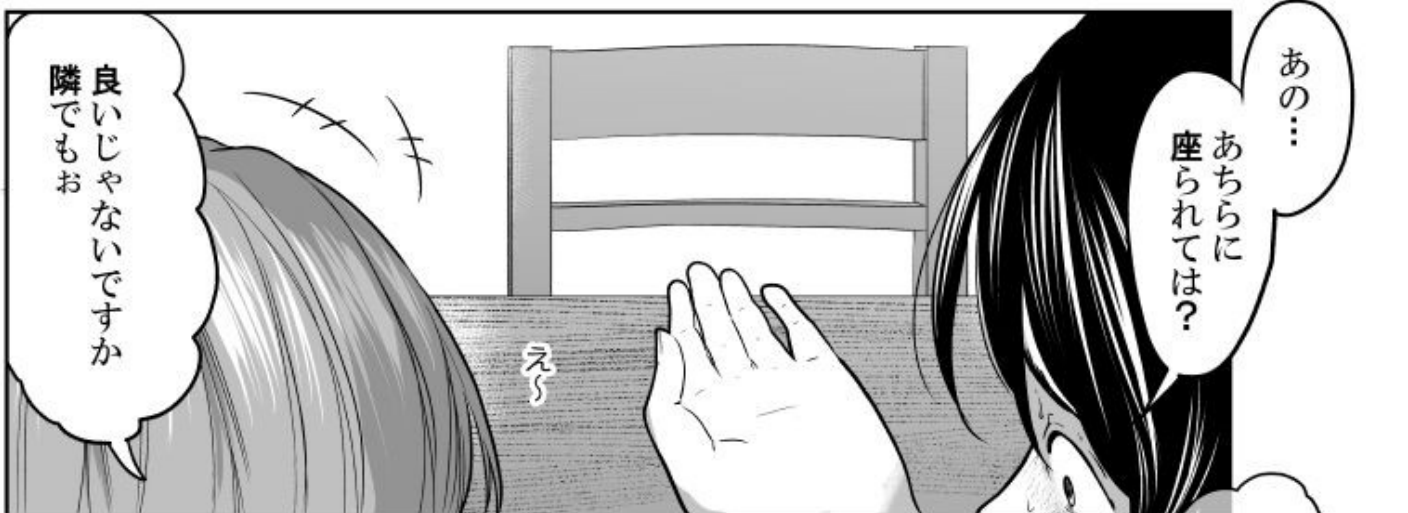
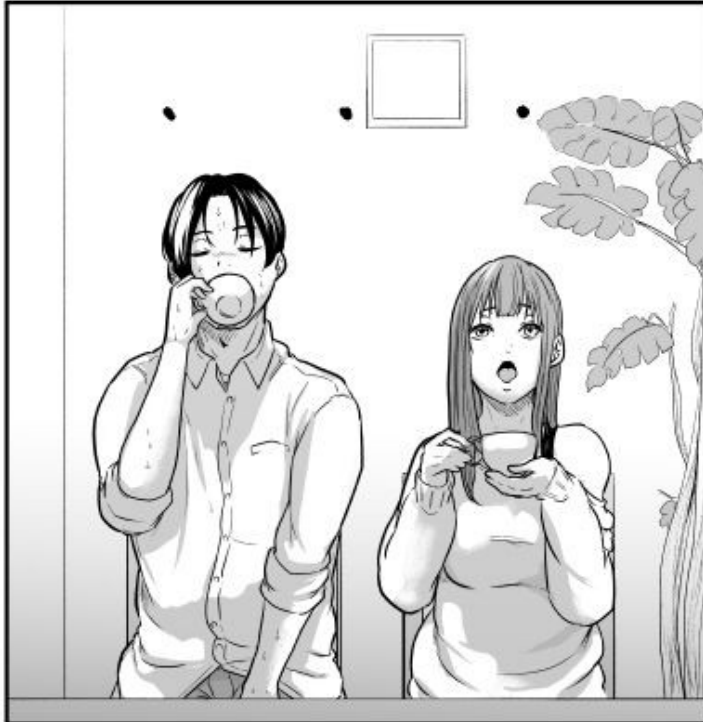
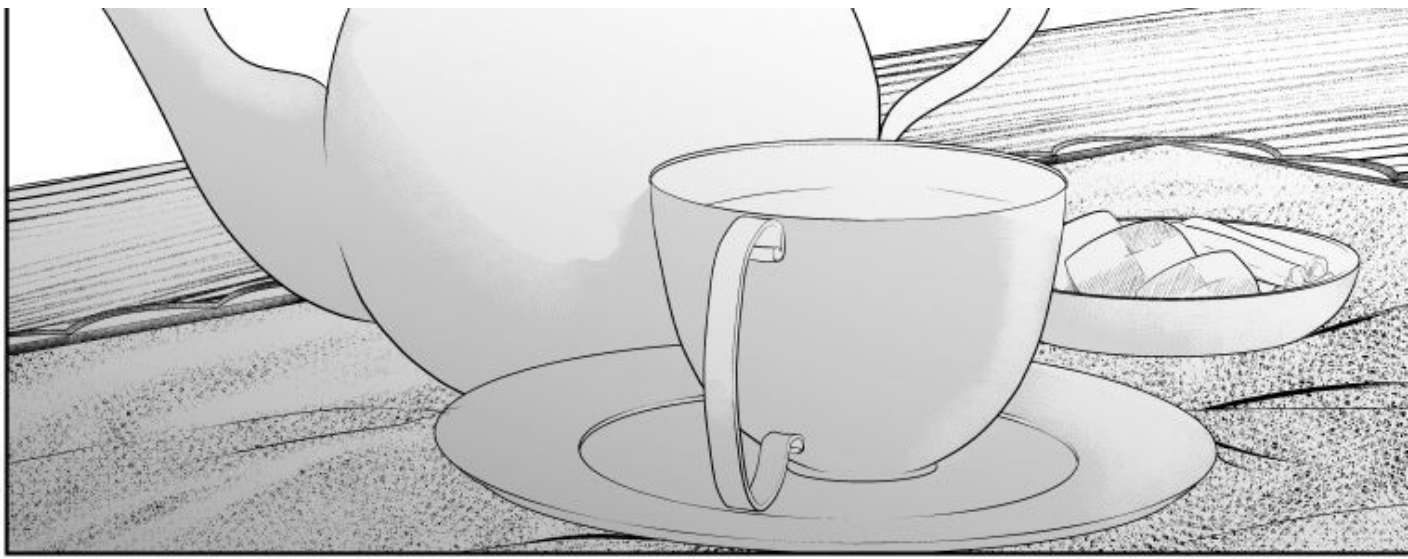
お隣さんがあんなに  
きれいな女性だなんて…



まさに砂漠の中に咲く  
一輪の花…  
この件だけは  
アイツに感謝だな…







良いじゃないですか  
隣でもお

え

あの…  
あちらに  
座られては？



やったあ

ほんとですかあ

い…？  
いや…

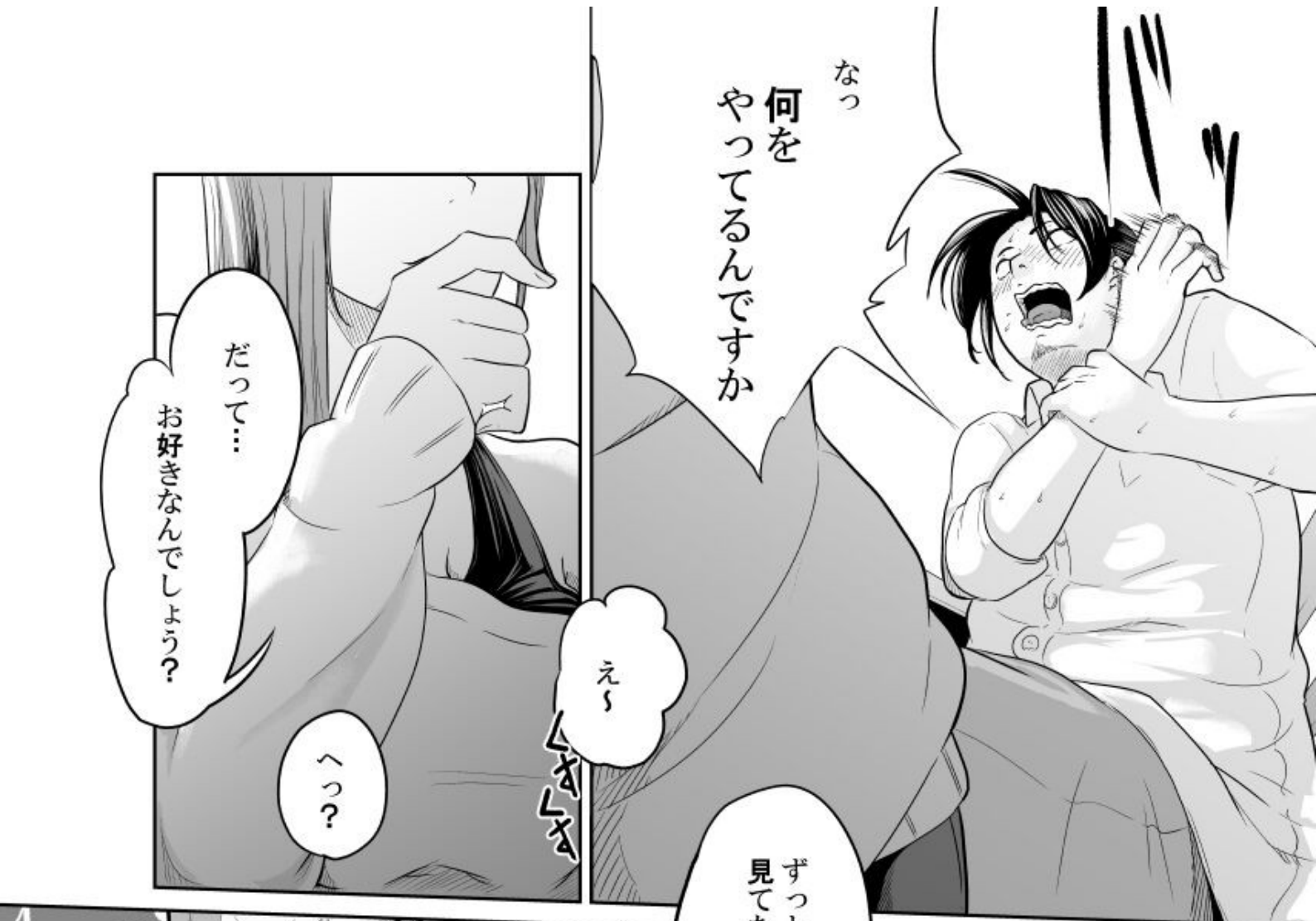
お付き合い  
されている方は  
いらっしゃるん  
ですか？

え…

ええッ!!

私初めて  
会った時から  
ずっと気に  
なっていたんですッ





なっ

何を  
やってるんですか



だって…

お好きなんでしょう？

へっ？

え

んんんん



ずっと…  
見てたじゃないですか？

!?

おっぱい

おっぱい

だからほら…

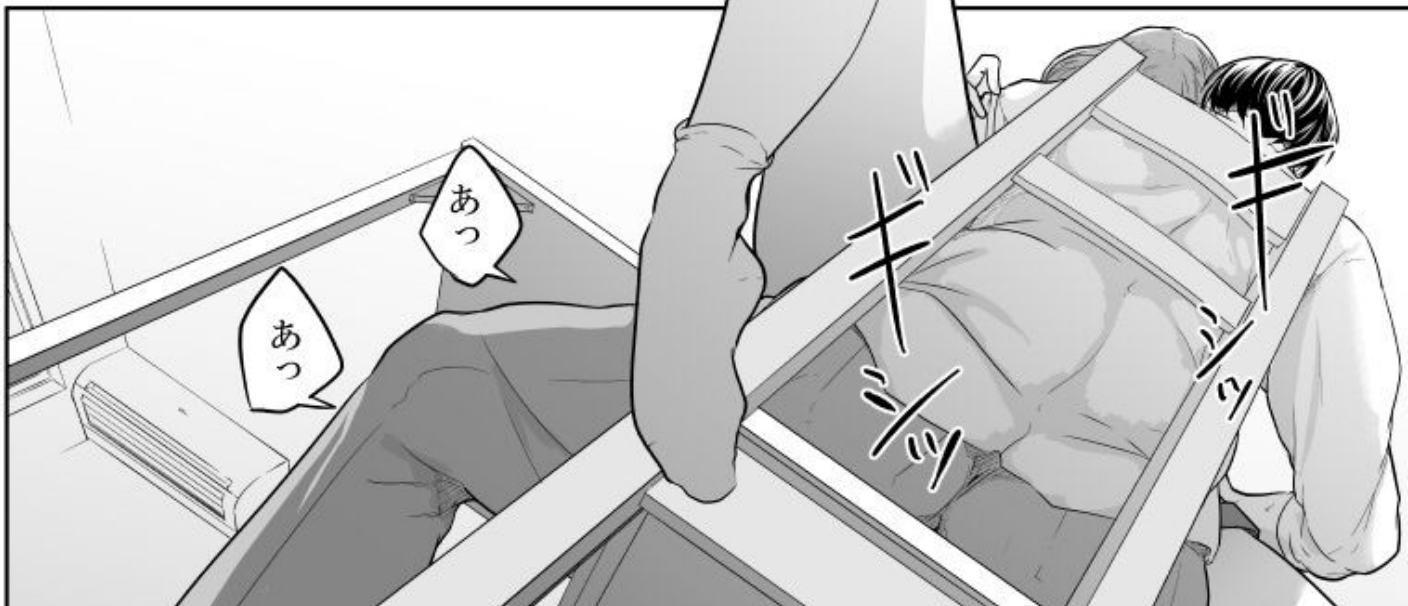
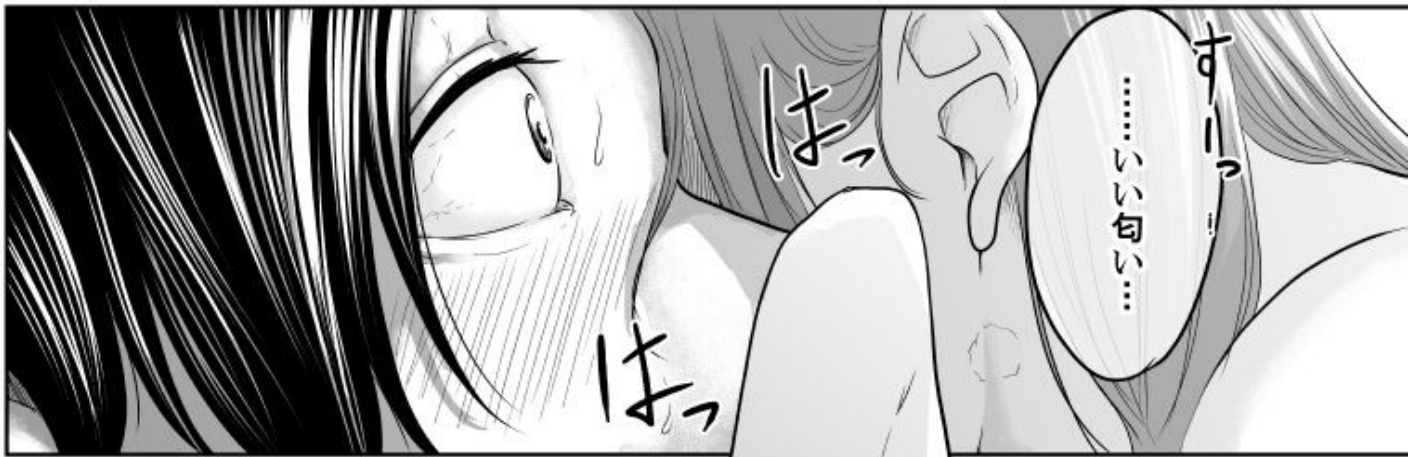
あっ  
ちよッ

駄目だから  
放してッ

そんなこと言っ  
てどこ見てるんですかあ〜？

好きなだけ…

触ってくださいね…





アホな

もう私...

我慢できない...



ズッ

ズッ

ズッ

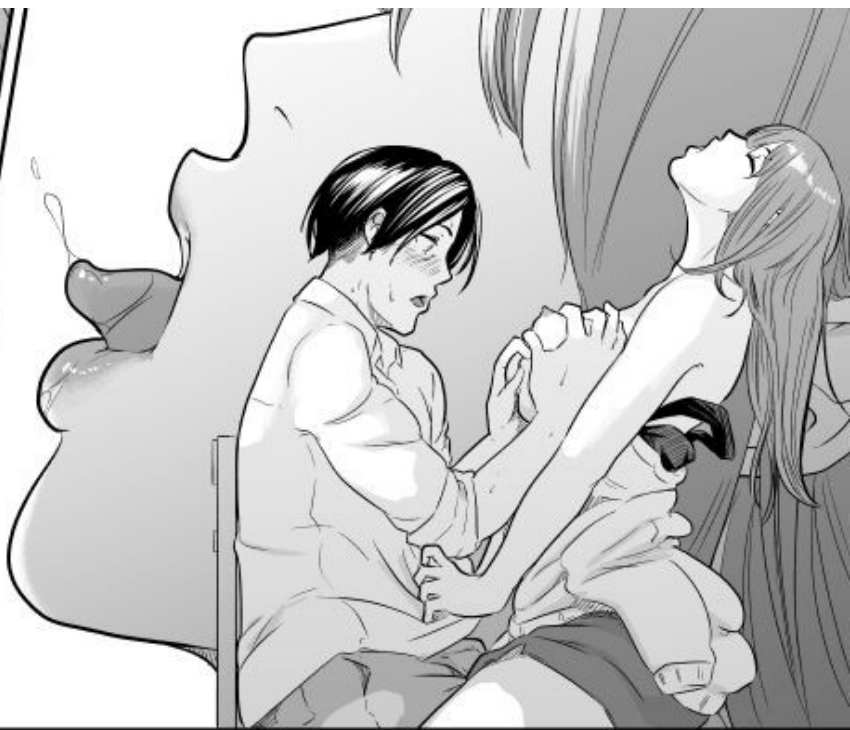
我慢できない...

何をやってるんだ私は  
仕事中にこんなッ

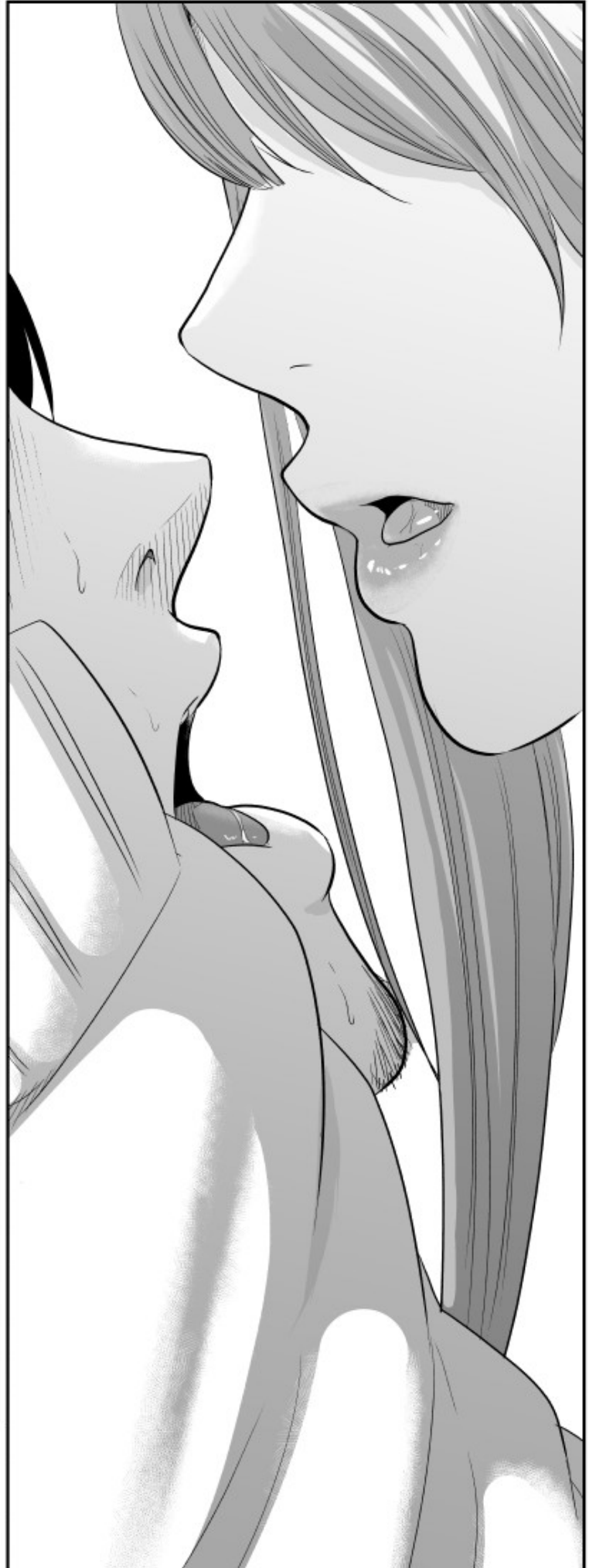
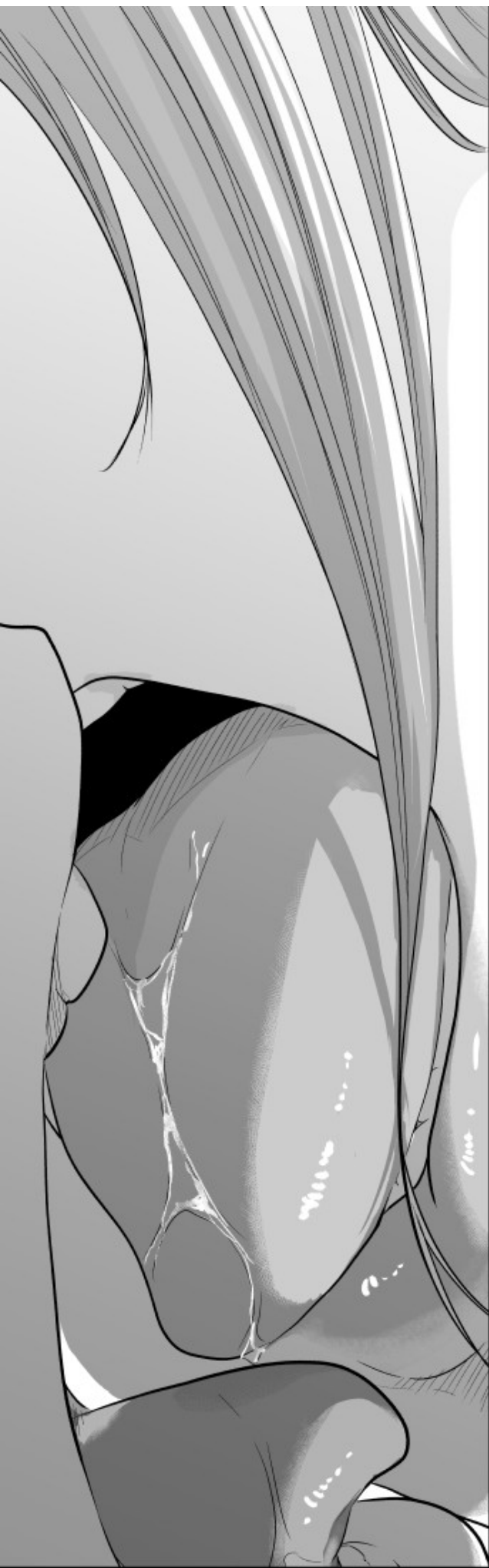
あッ  
あッ  
あッ

ん  
あッ  
あッ

ん  
ん  
ん  
ん  
ん

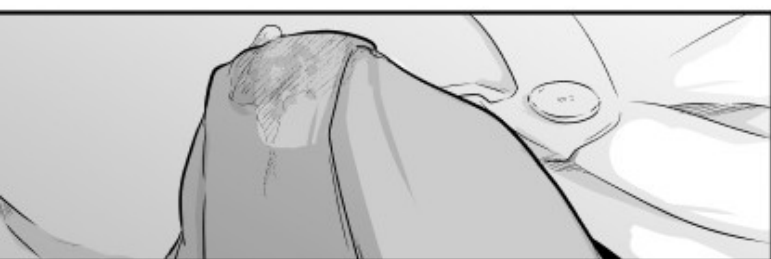
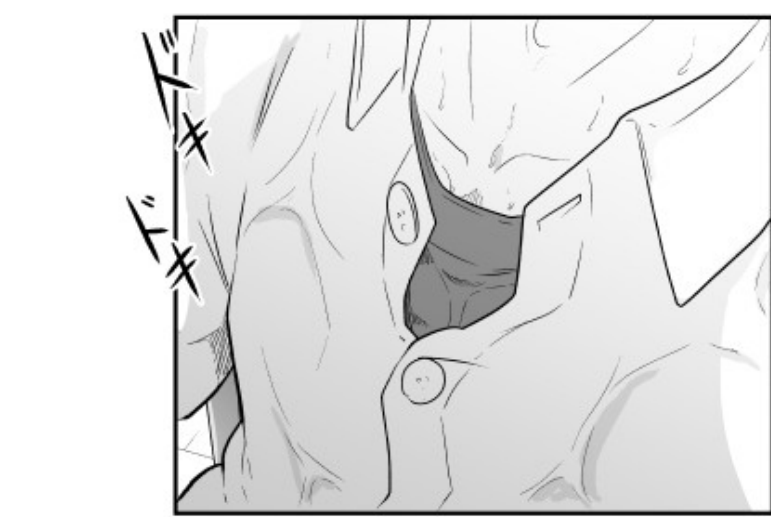


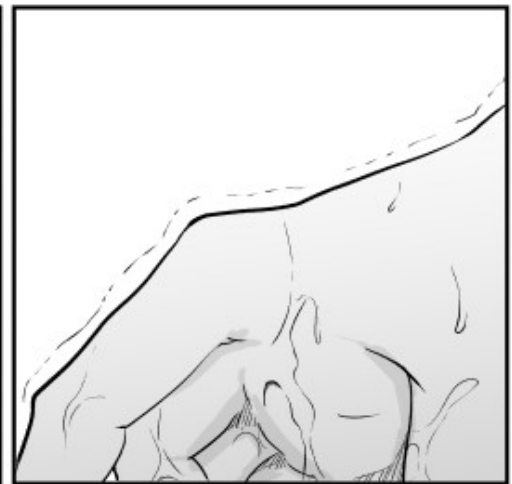
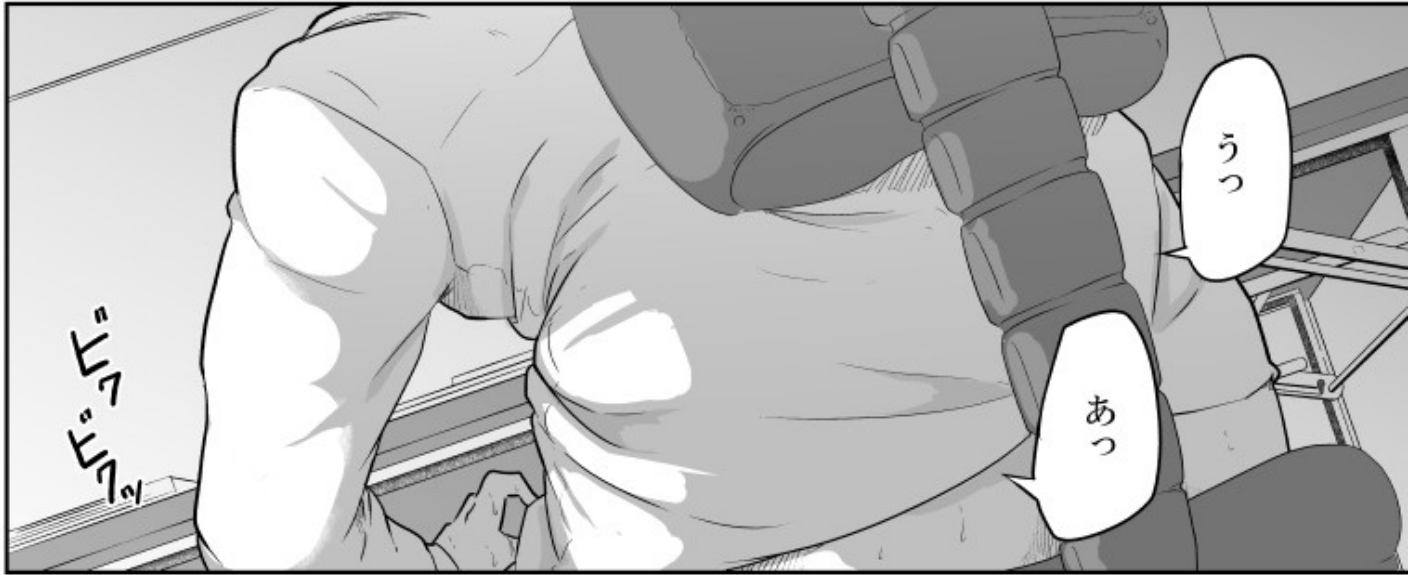
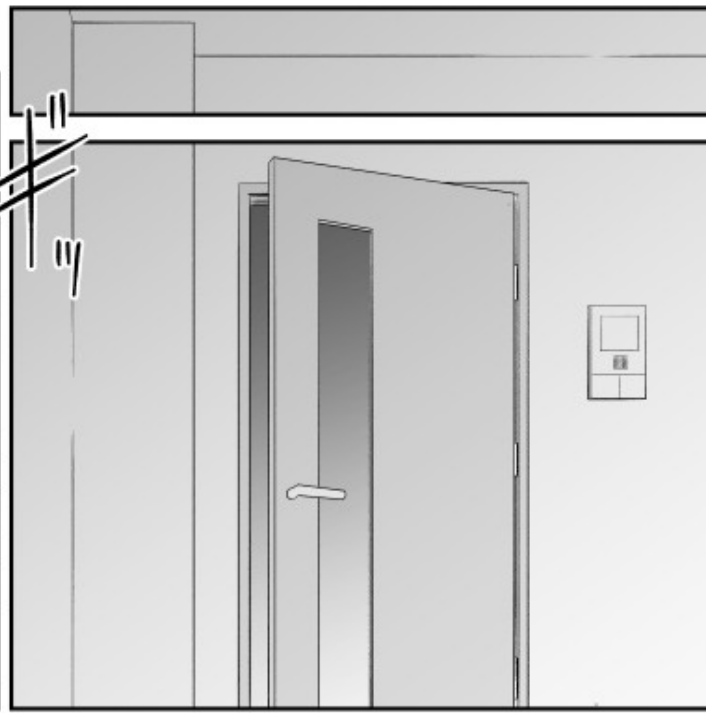
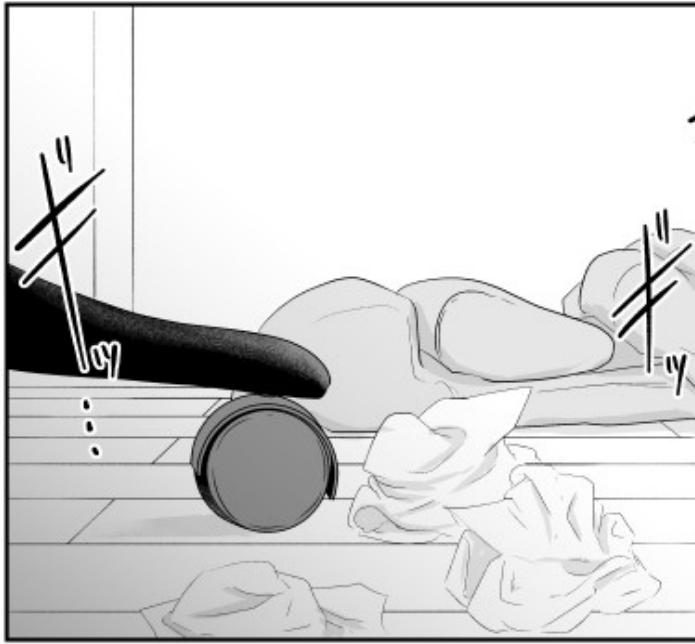




ピンポーン













あっ...

トーン

ガキヤ

.....えっ?

.....だったら...  
そちらをお借りしても?

すみません  
お返しをしたい  
ところなんですけど

いえいえお構いなく

いや...でも今度何か  
おごらせてください

サッ



ちゅぱ

ちゅぱ



あっ

んっ


じゅげむ



本当に何でもない  
そんな雰囲気




彼女は僕を求めた…




なんてことのない  
その彼女の口調に

私は  
「ああ…はい」  
と自然に下半身を  
露出した

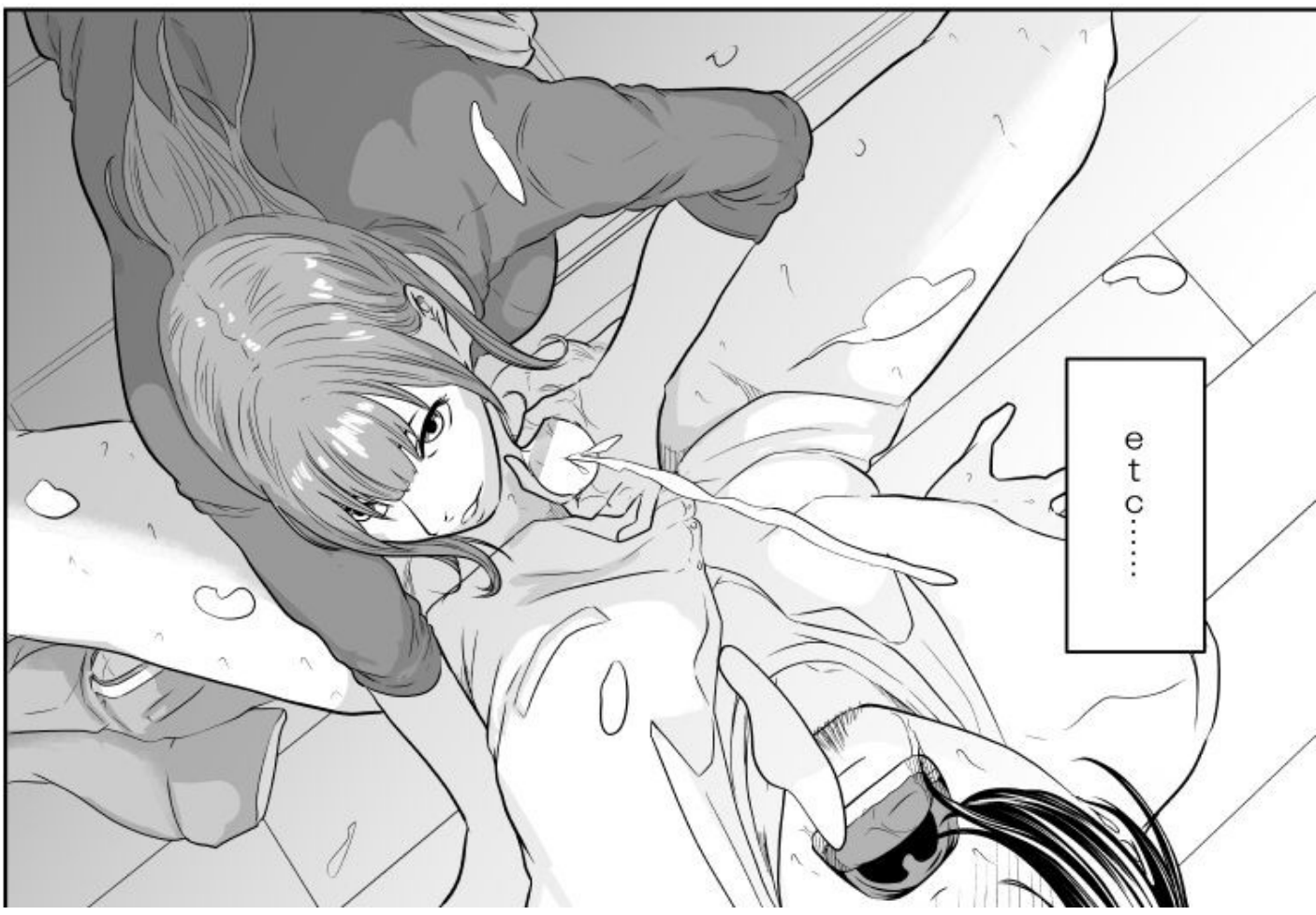
たまりにたまった  
性欲と自身の理解を  
超えた展開に

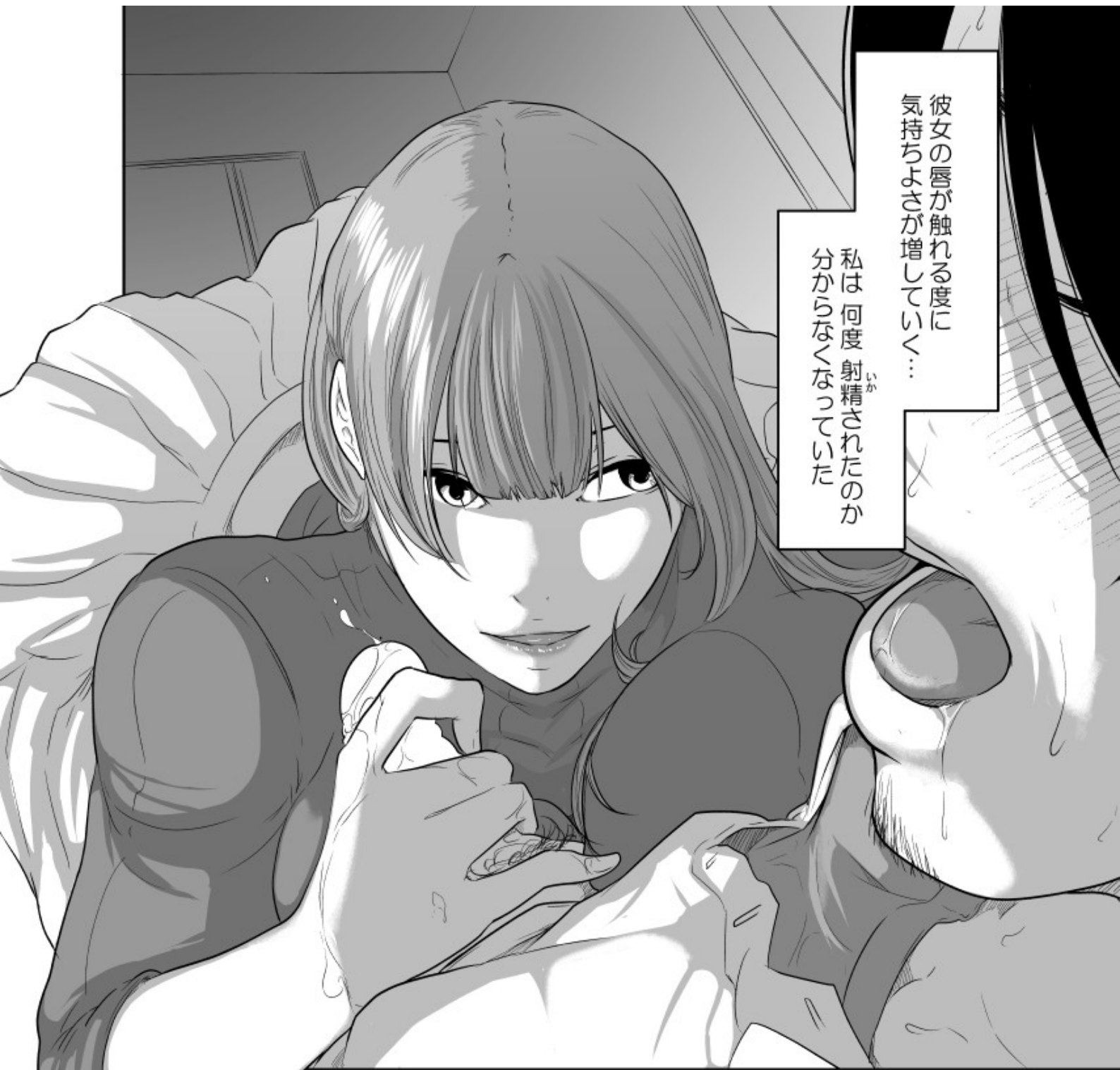


よくよく考えなくても  
可笑しいことをしている  
はずなのに




私の頭はショートして  
しまっていた





彼女の唇が触れる度に  
気持ちよさが増していく...

私は何度射精されたのか  
分からなくなっていた



それほどに  
気持ちよかった



はあ  
はあ

夢のような時間だった…

…けれど、私の性欲は  
まだ収まらない…

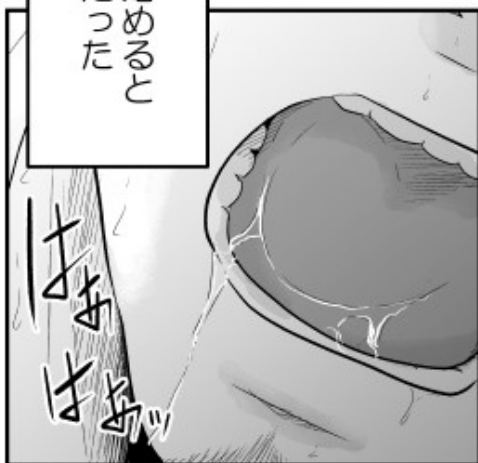
私は未だに  
治まらない性欲の原因を  
思い浮かべていた





初めての  
経験かも♡

そう考え始めると  
もう駄目だった



はあ  
はあッ



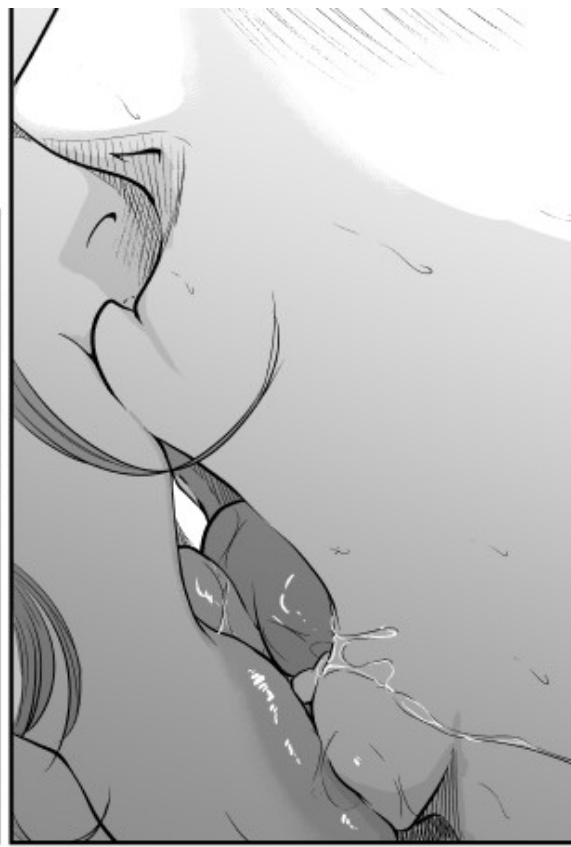
松原さん…  
すこく元気…

キスがしたい…

お預けを食らった  
あの日の続きを…



気付いた時には…



押し倒した彼女を見て  
我に返る


自分の行動に  
冷や汗が止まらなかった

それでも…




子供をあやすような  
表情が






手を止めることを  
許さなかった



たわわな胸に  
しゃぶりつき



暴発しても収まらない  
突起物を柔肌に擦りつける



その様はまさに  
発情期を迎えた獣のようだった



それでも彼女の方が  
一枚上手で…

いれる前に

入れられて…



入れたい……



…だけなのに



いっしょ  
射精される



はめたい…  
…犯したい



彼女に入りたい…

SEXがしたい



気が狂いそうな性欲が  
私の頭の中を掻きむしった



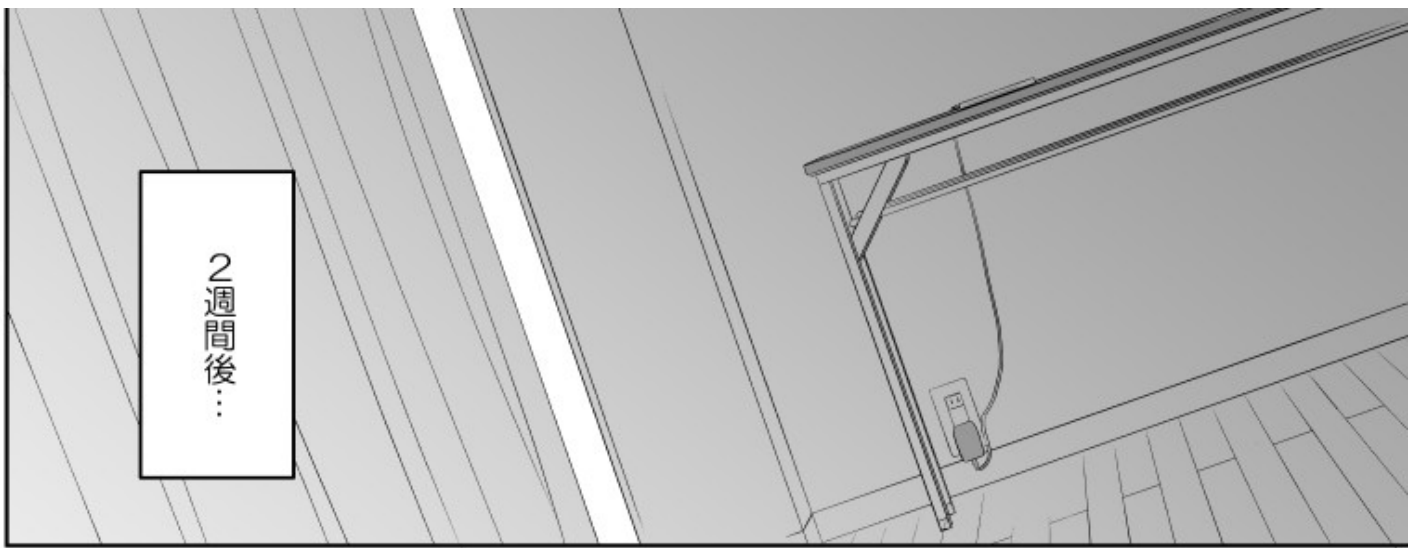
捜査資料

それじゃあ  
またきま...

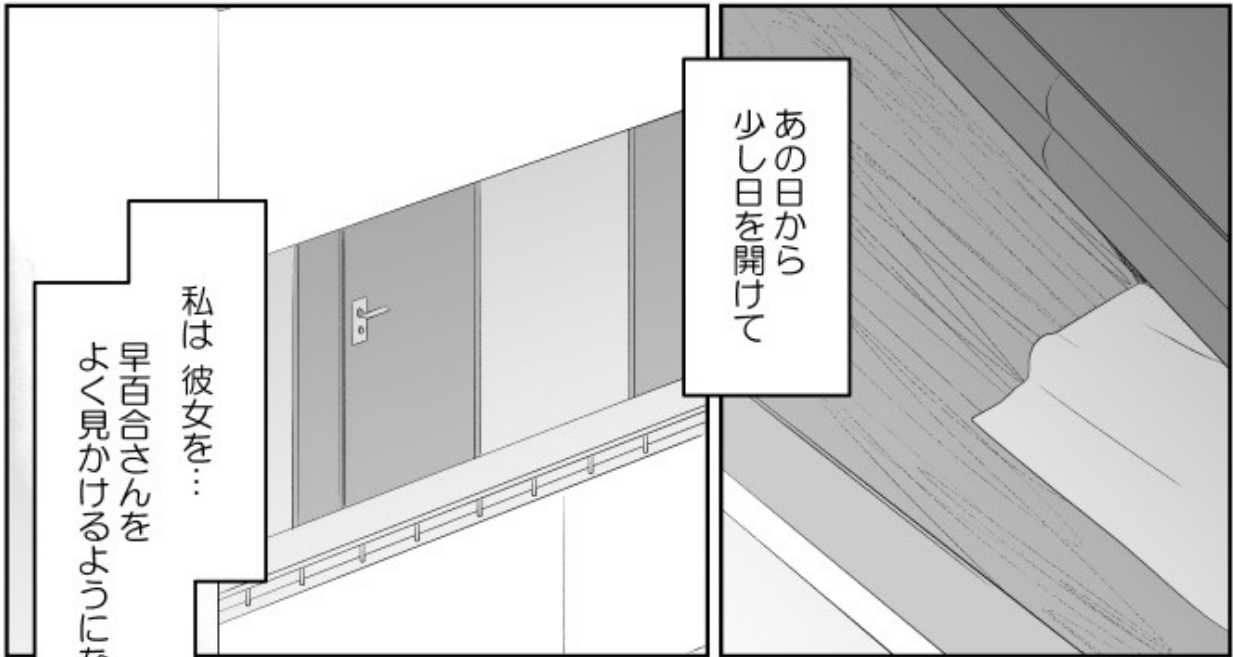
...

キエ...

キエ...



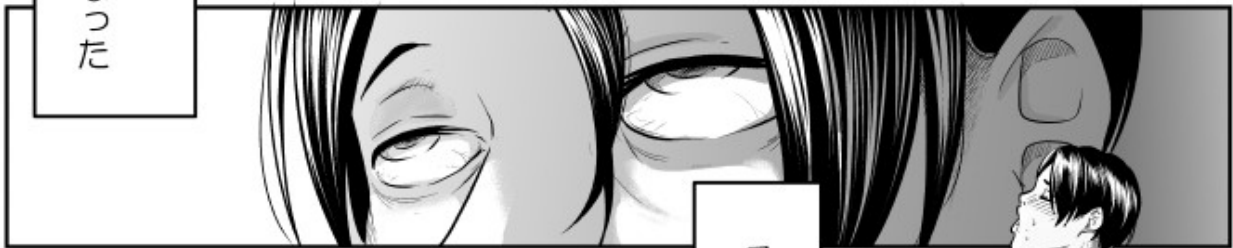
2週間後…



あの日から  
少し日を開けて

私は彼女を…

早百合さんを  
よく見かけるようになった



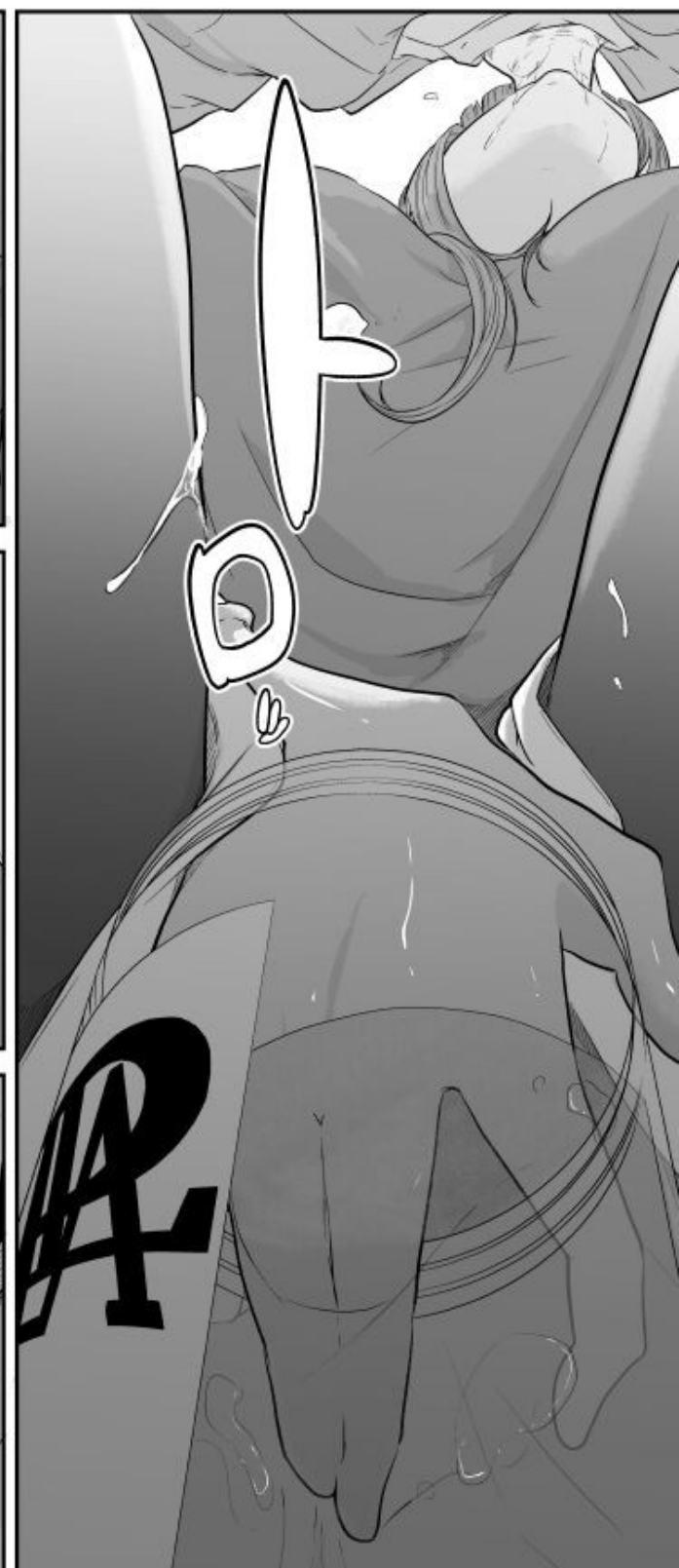
そして



…おかげで仕事が  
手につかない



「会いたい必ず……」



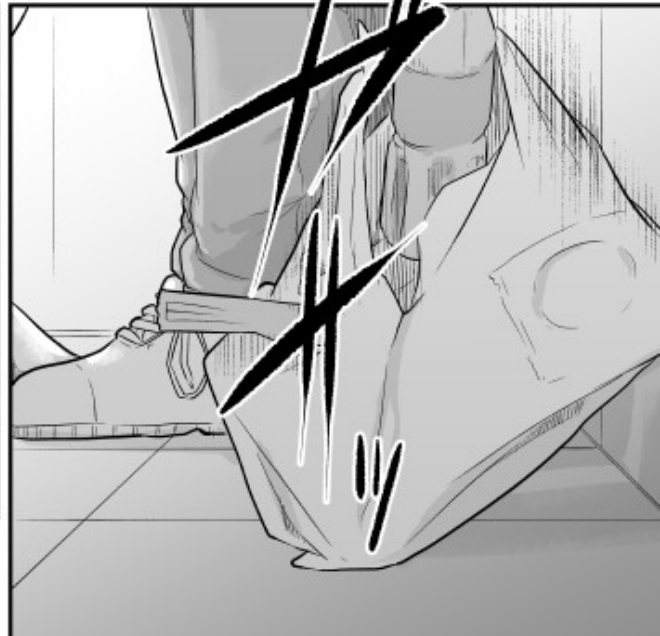
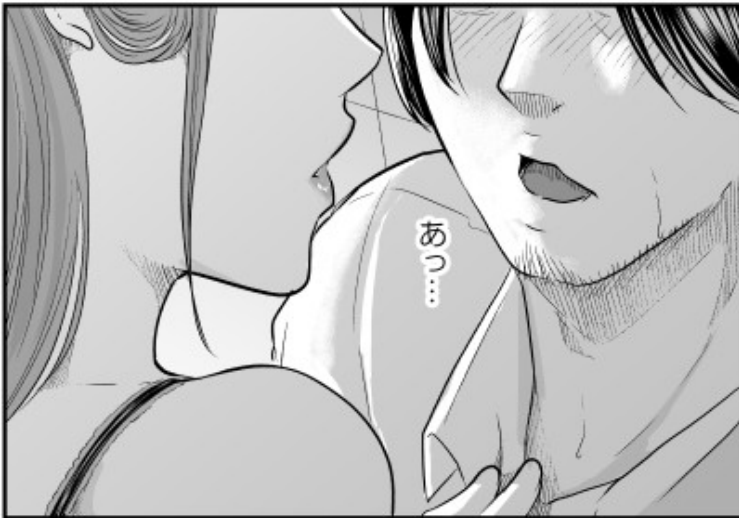
こんなこと  
やめないと…

はあ…

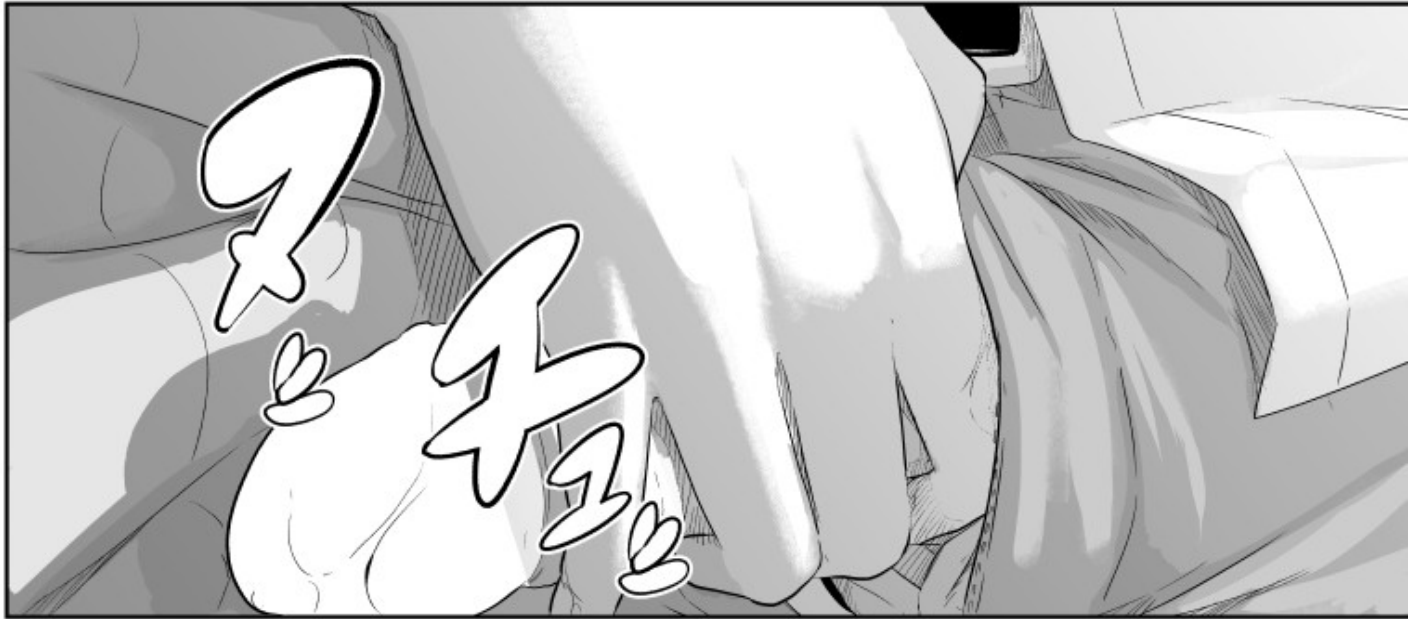
仕事…を…  
しないと…

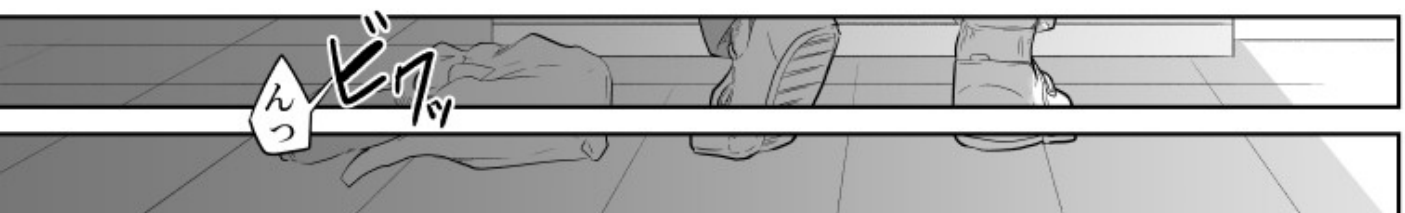
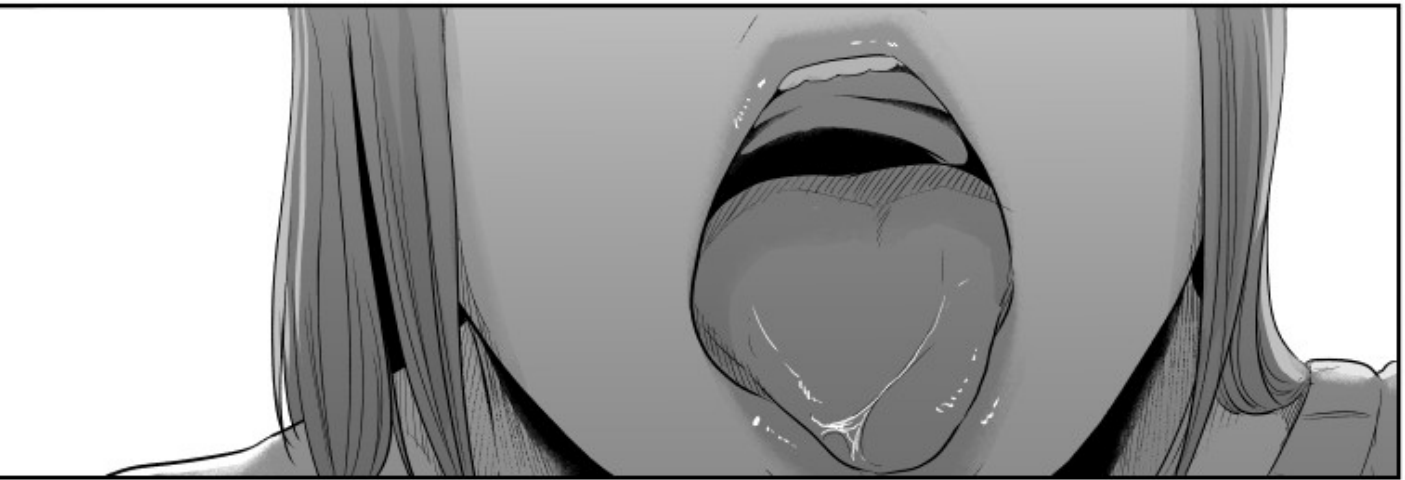
うん…

あじ…











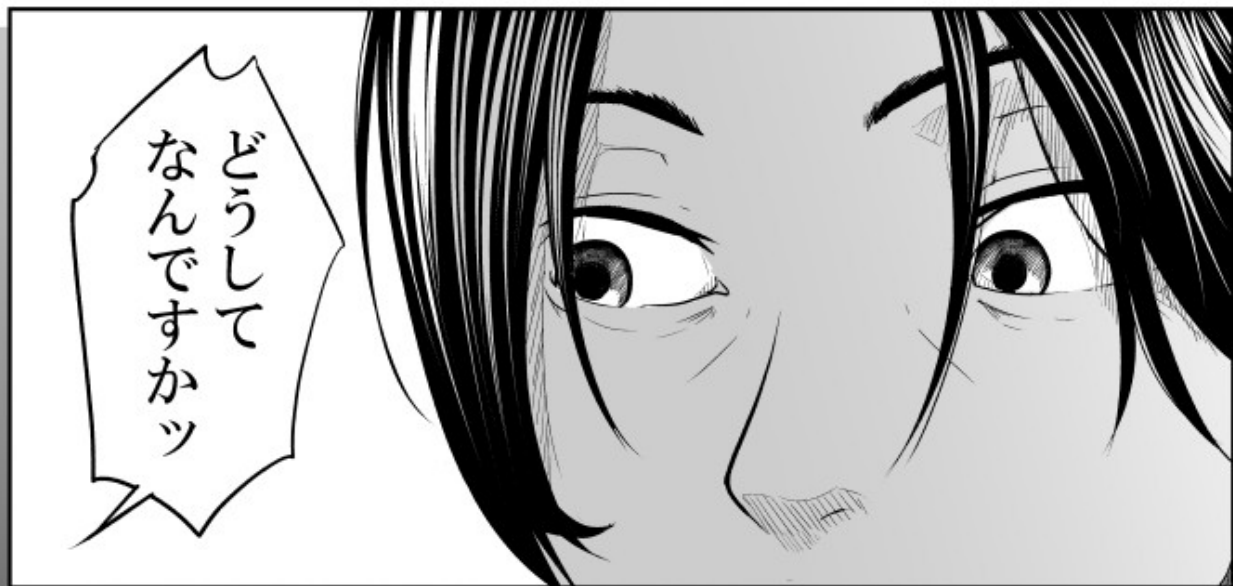
まずっ…  
仕事の件だよな







そろそろ  
ちゃんとしないとな…



どうして  
なんですかッ



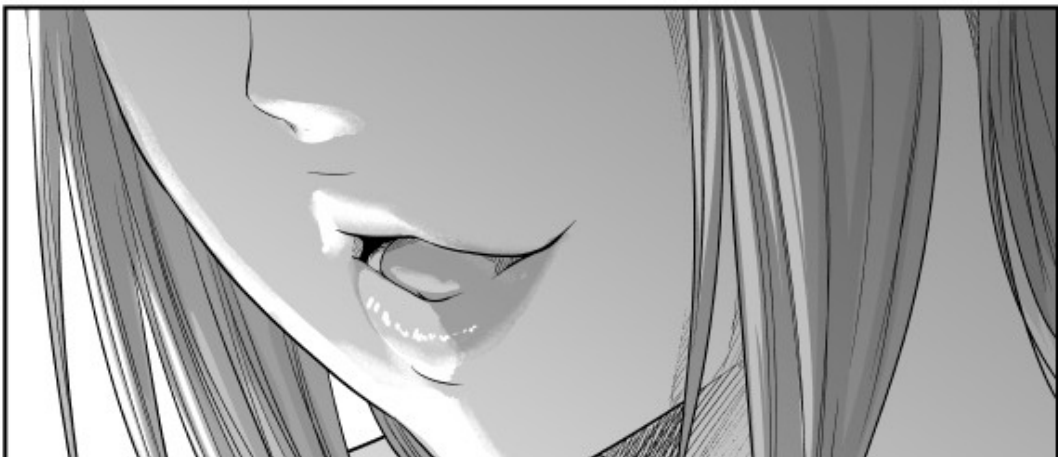
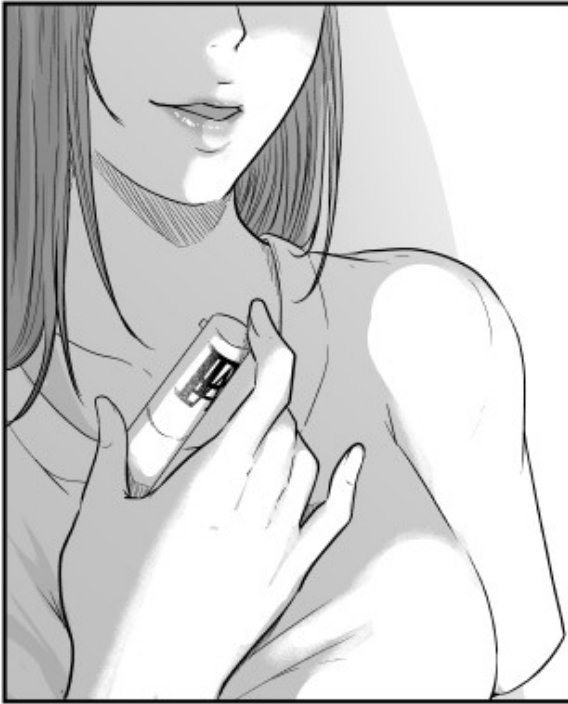
ツツ!?



グループのメンバーに  
表に出ると  
まずいやつがいるんだよ



何年も追ってきた  
じゃないですかッ







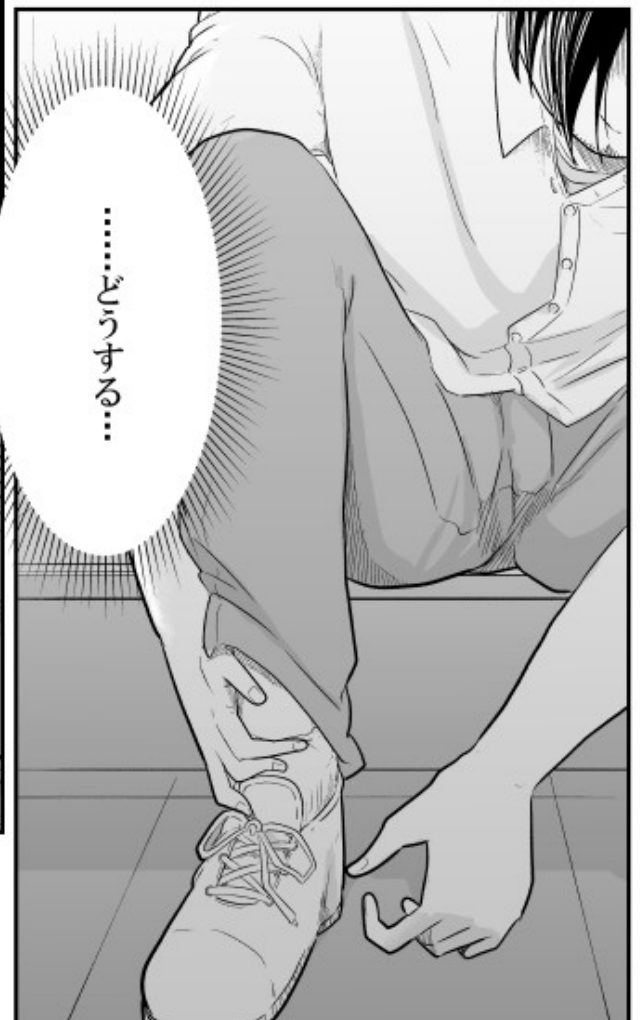


帰っちゃったの？

クッ  
グッ



っけて…

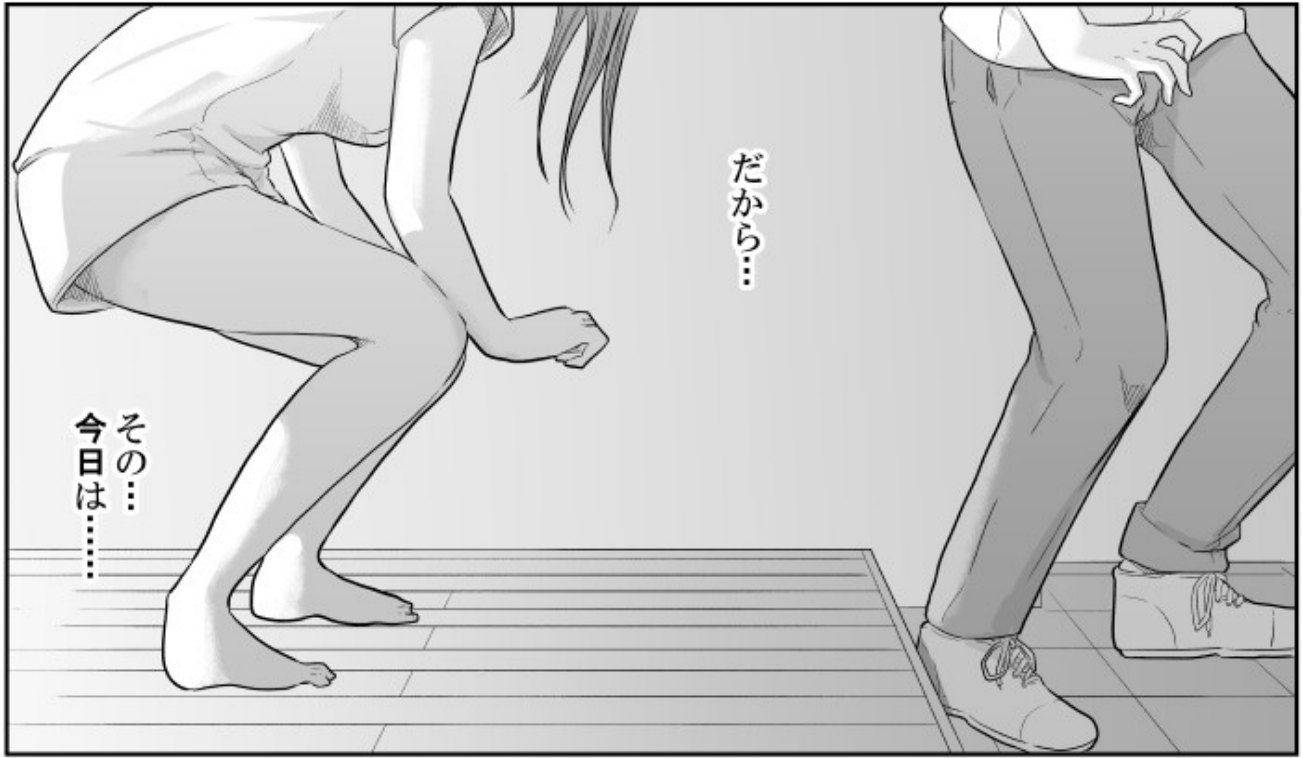


……どうする…



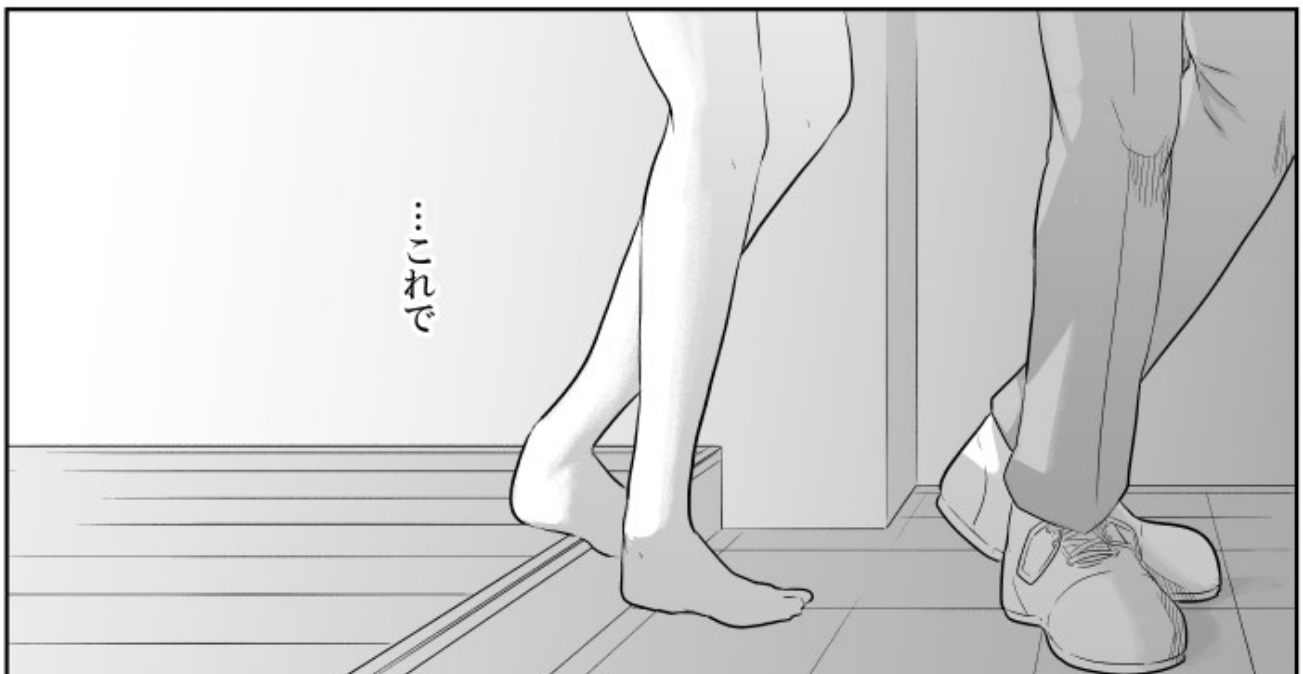
あつ...あぁ

ごめんね  
仕事が入って...



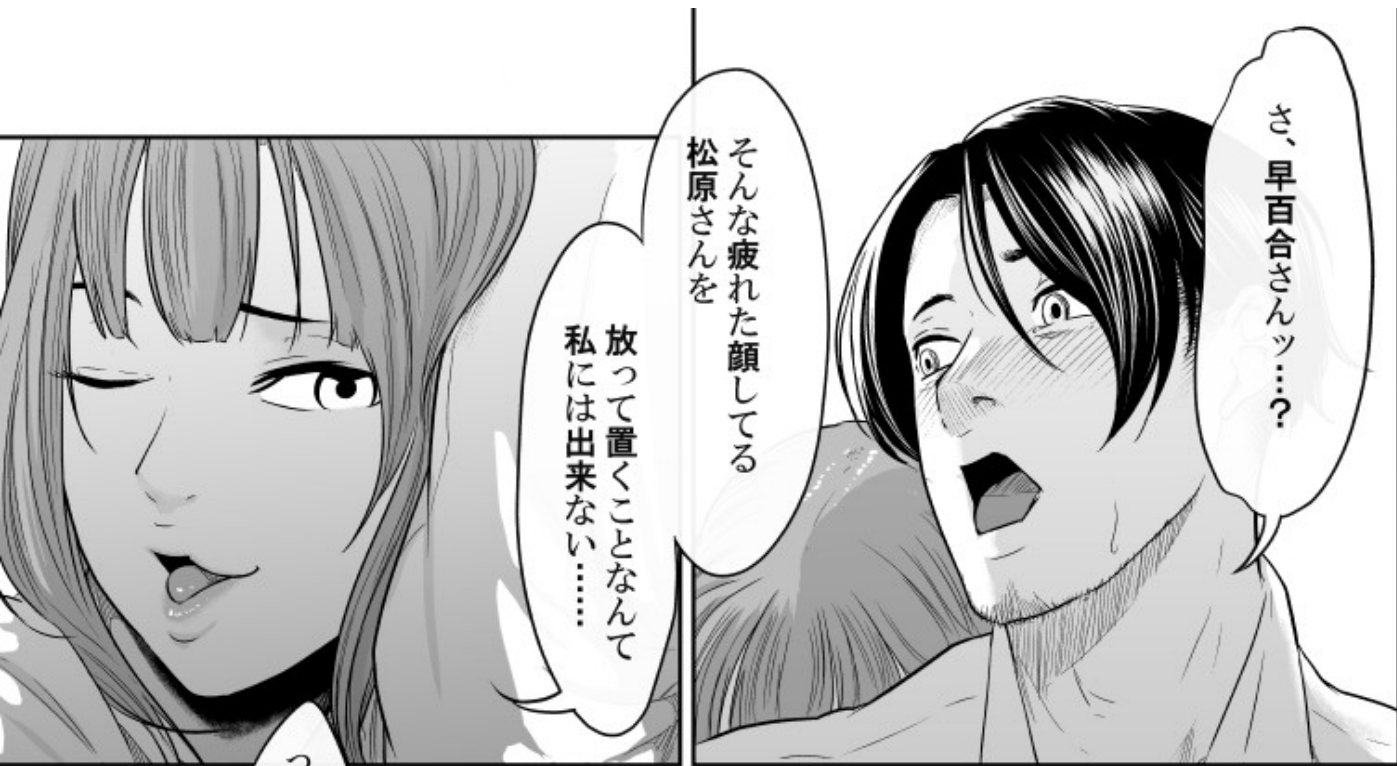
だから...

その...  
今日...



...これで





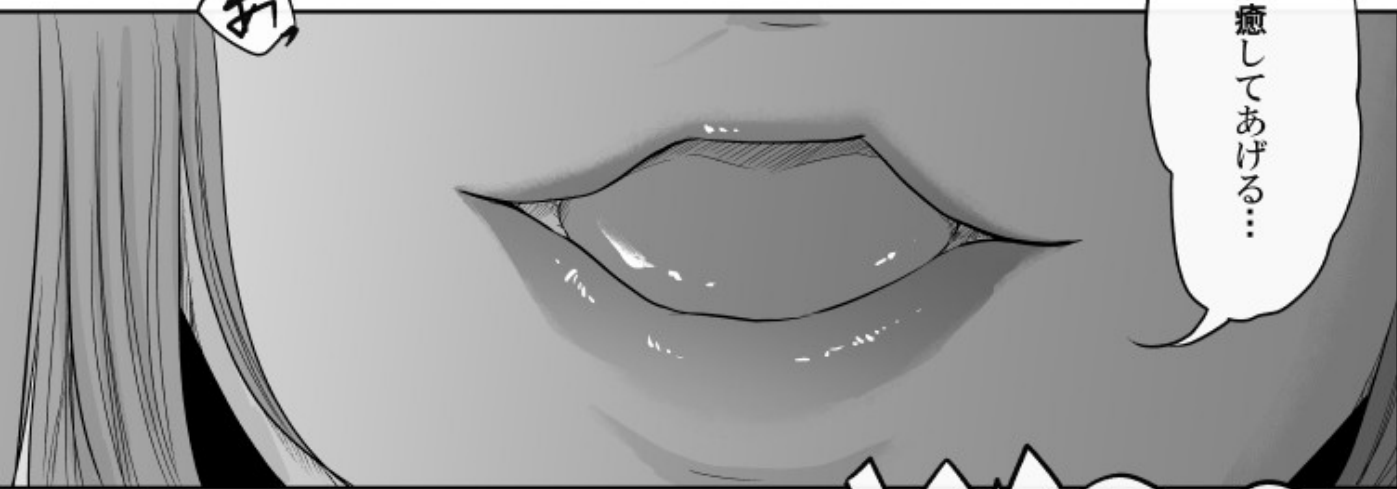
さ、早百合さんッ…？

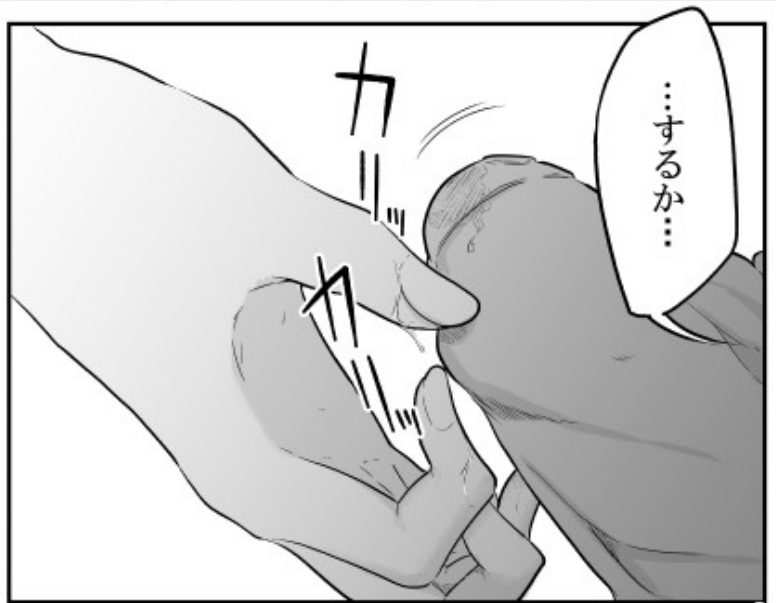
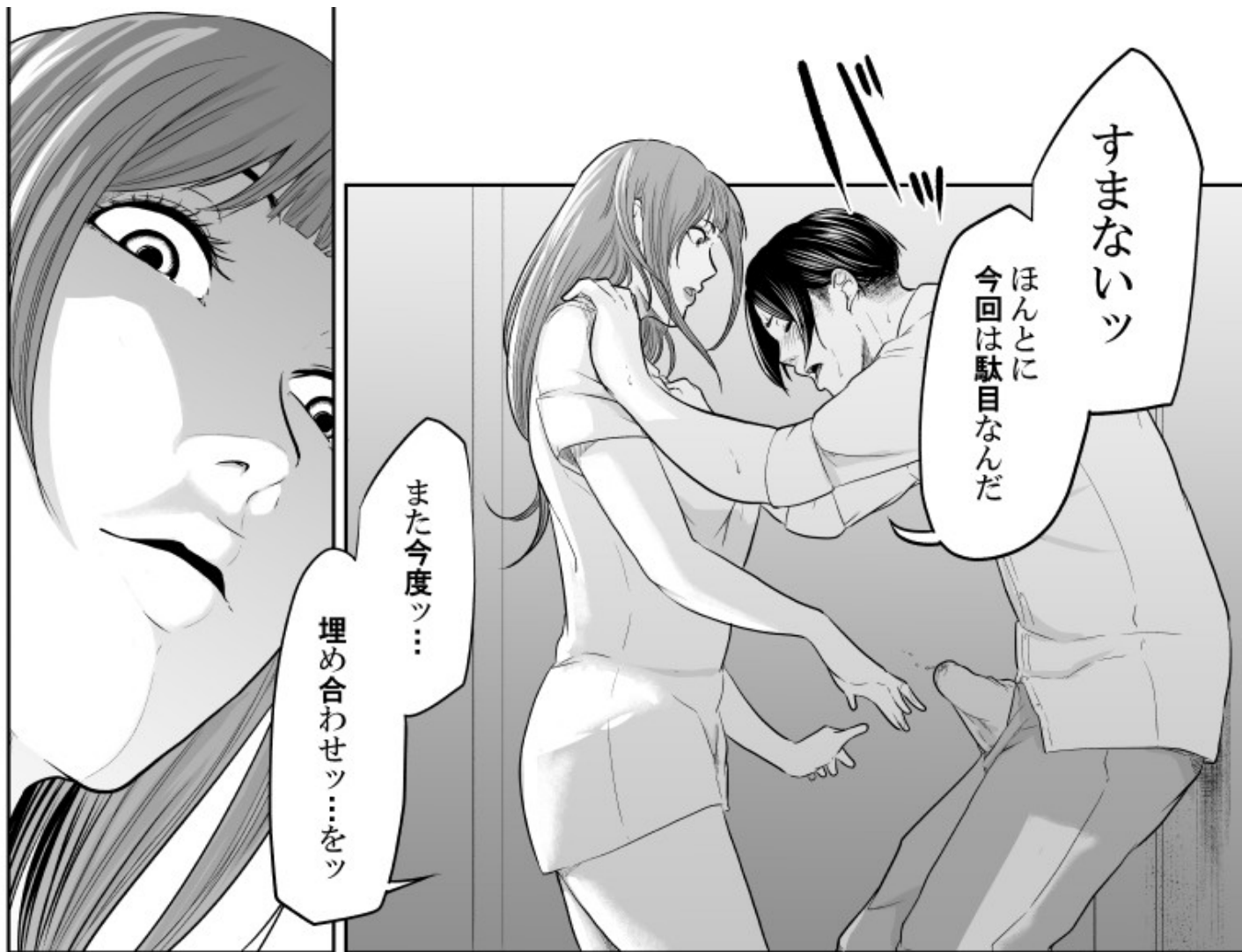
そんな疲れた顔してる  
松原さんを

放って置くことなんて  
私には出来ない……



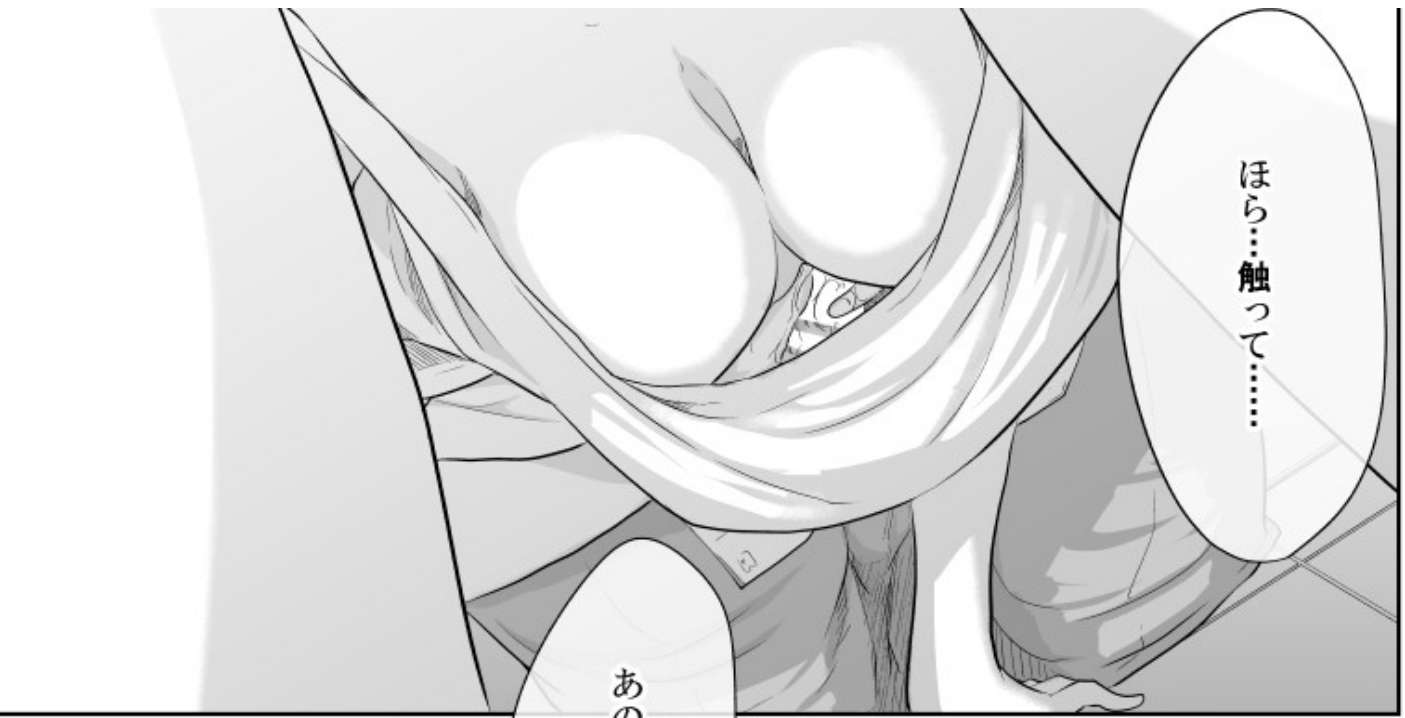
私が癒してあげる…





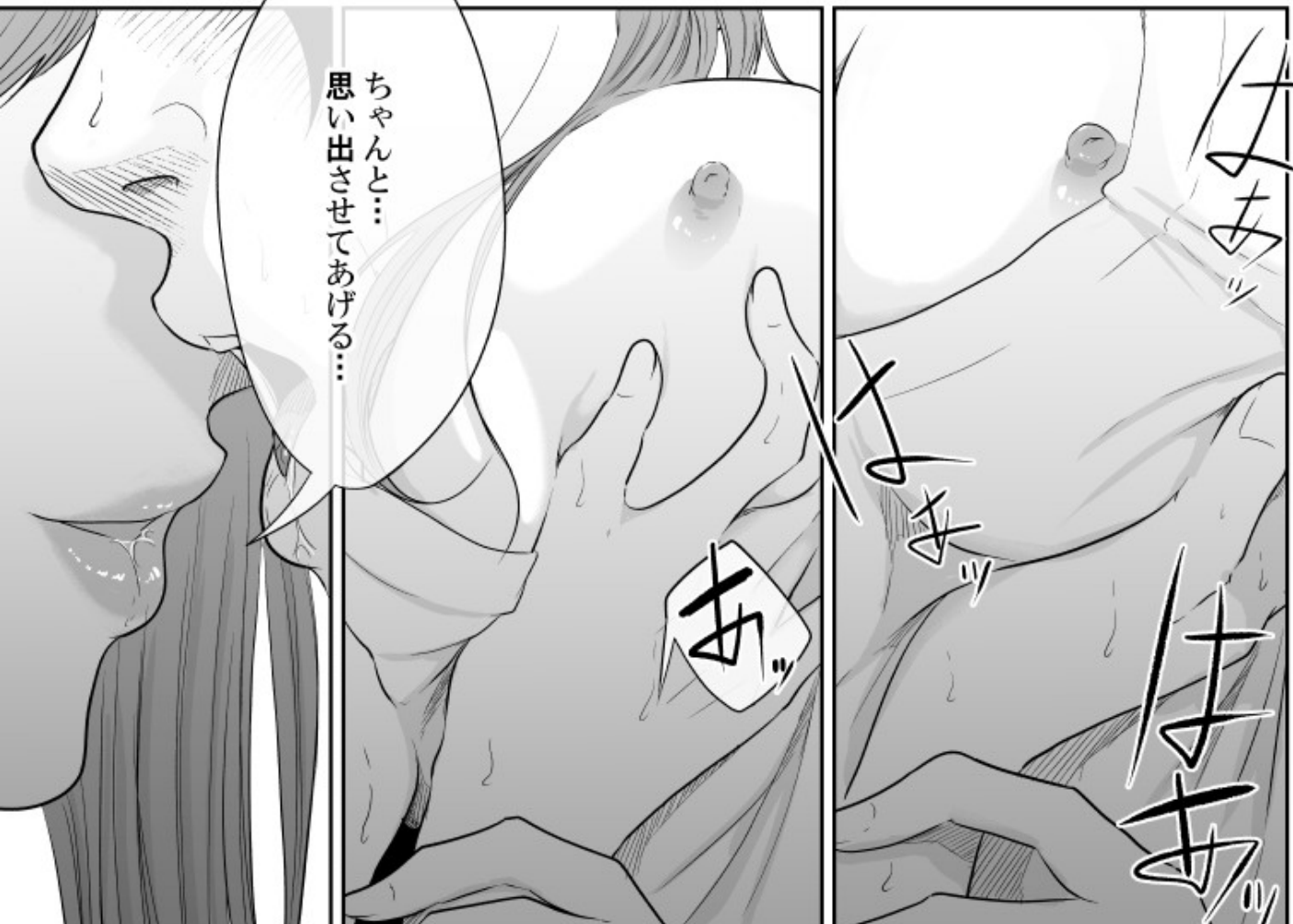
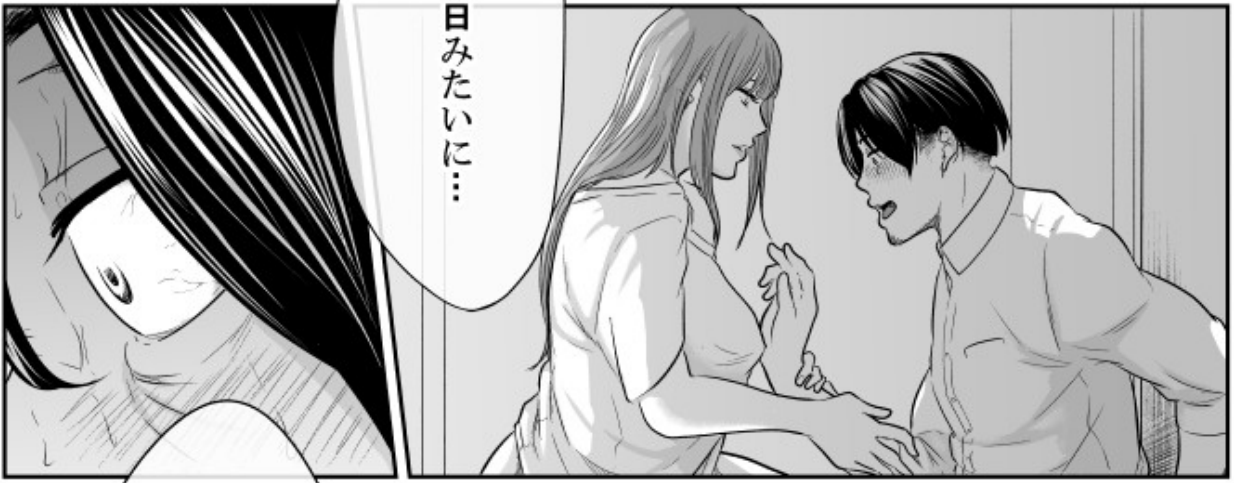






ほら…触って……

あの日みたいに…



ちやんと…  
思い出させてあげる…

あッ

あッ

はあッ



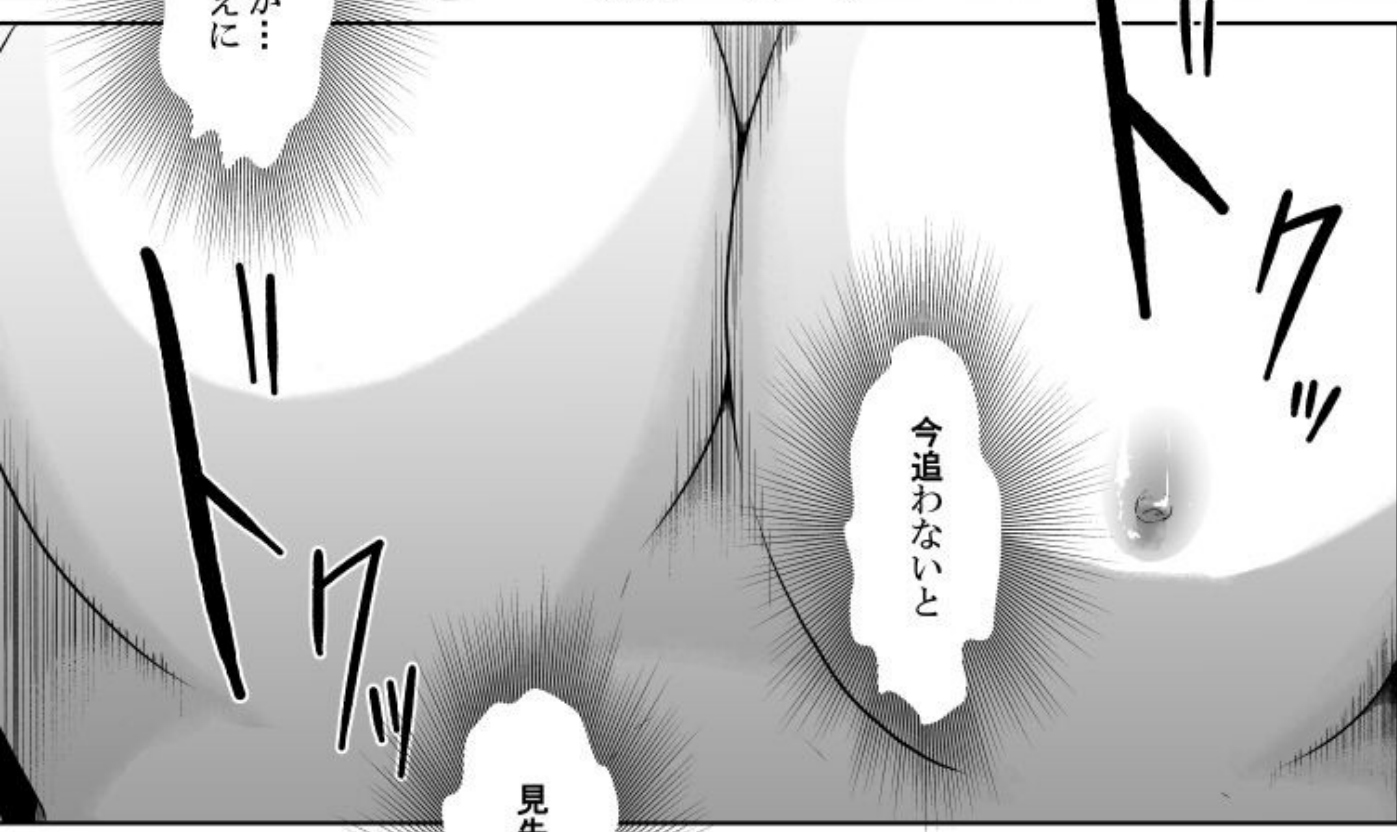


駄目だ…  
流されるなッ…

はッ

はッ

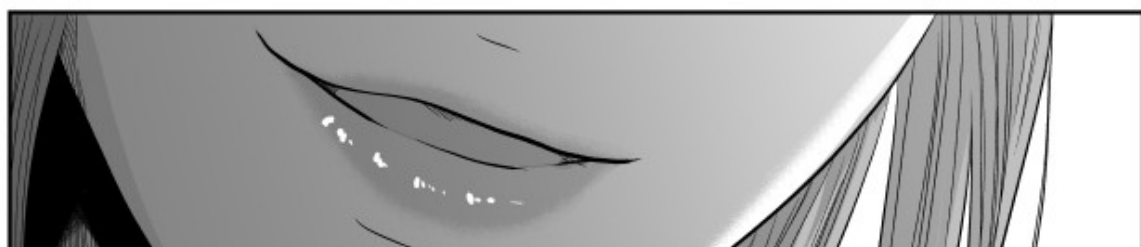
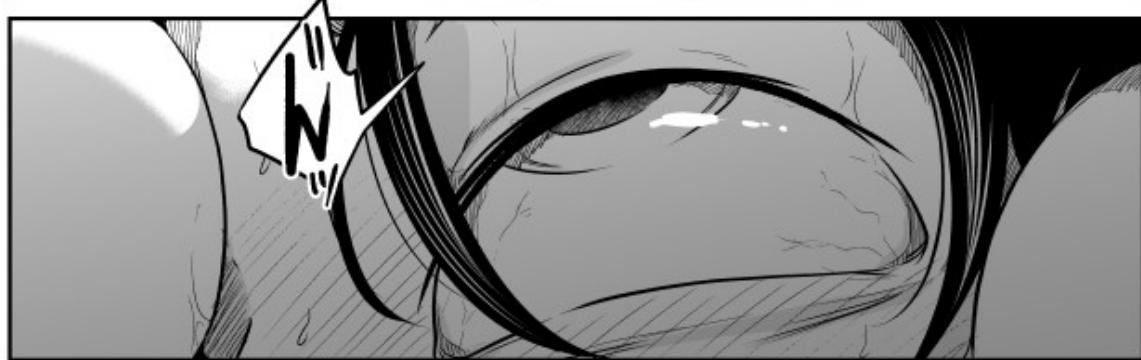
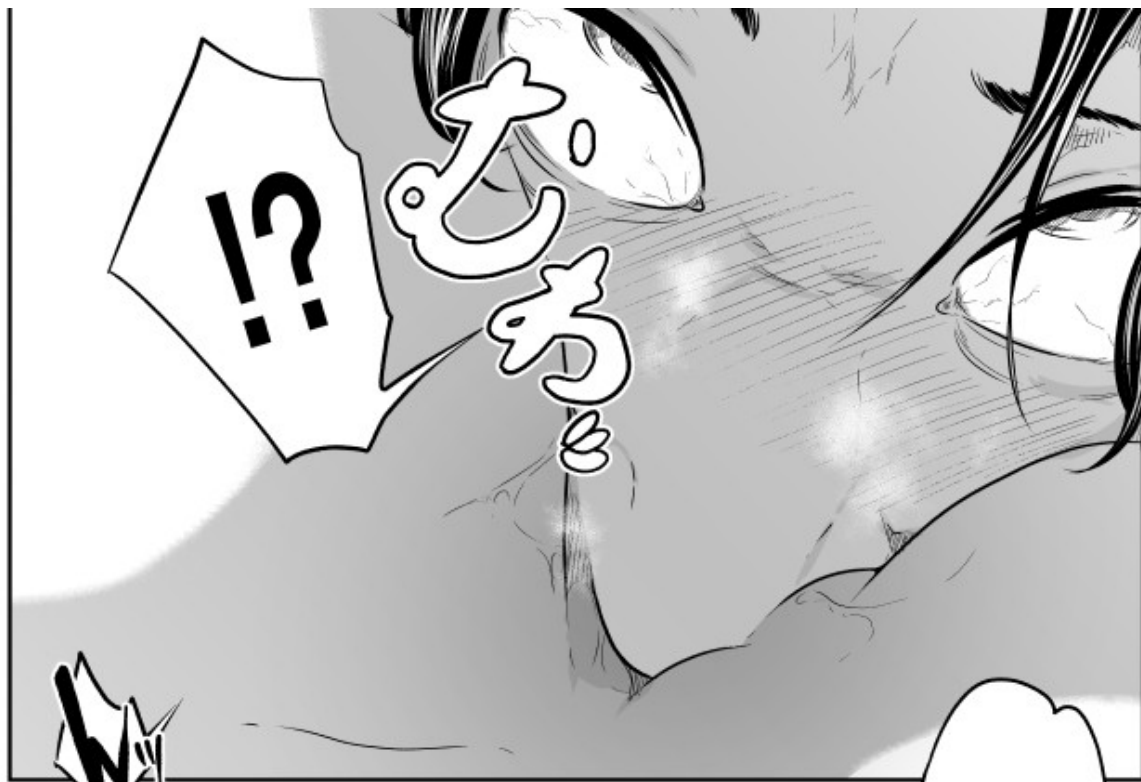
容疑者が…  
目のまえに



今追わないと

見失ってしまうッ







立浪さんッ

〇×マンション街で  
暴行事件がッ

何かあったか?

16:03

メール  
1件のメールが届いています

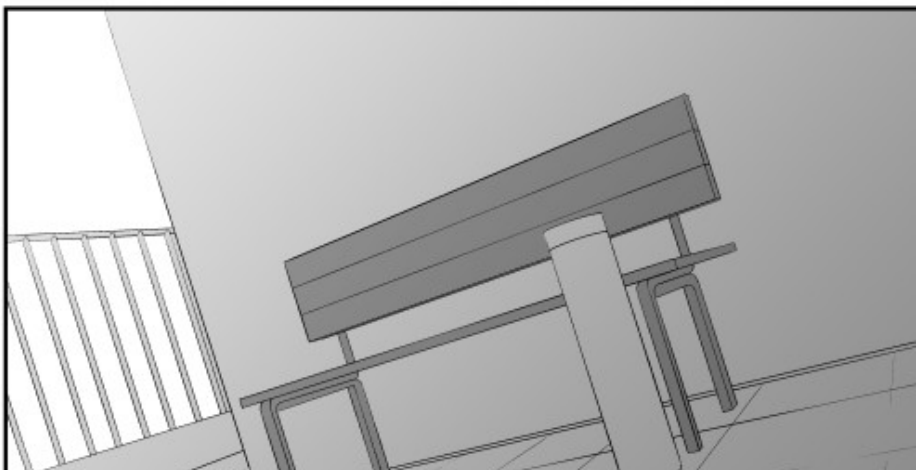
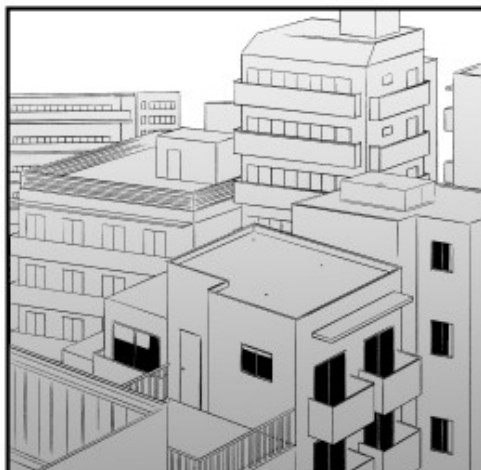
正から電話…  
あの後すぐだな…

あん?

なんで俺に  
回すんだよ

それがッ

ん?

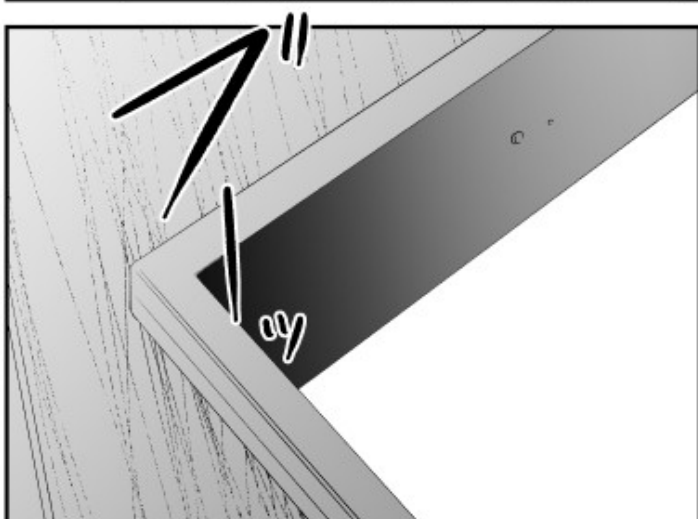
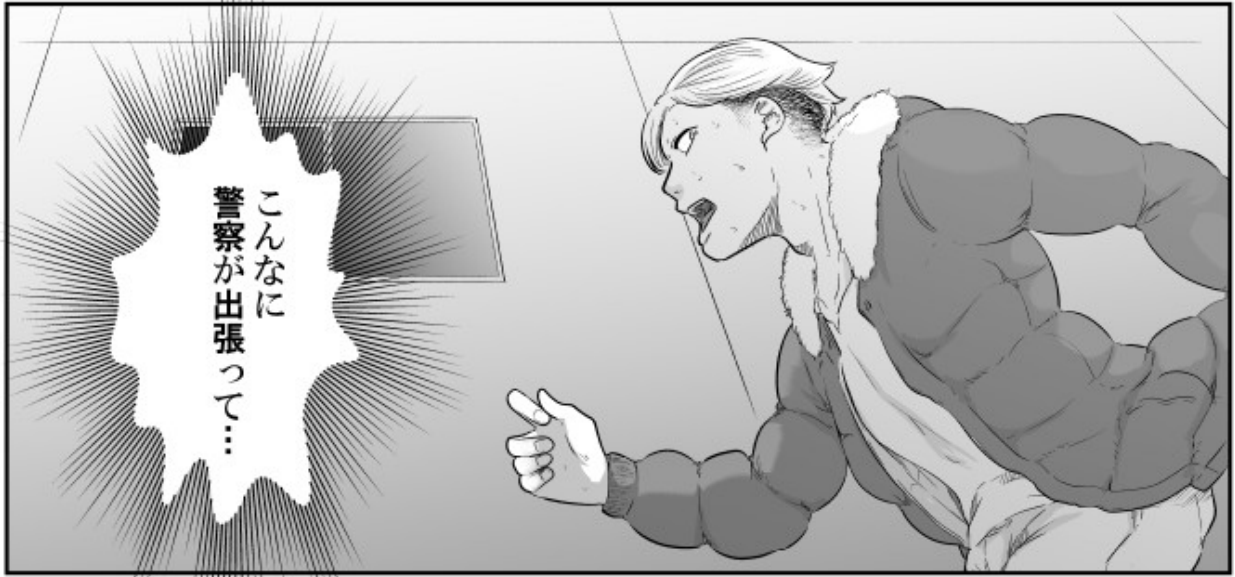


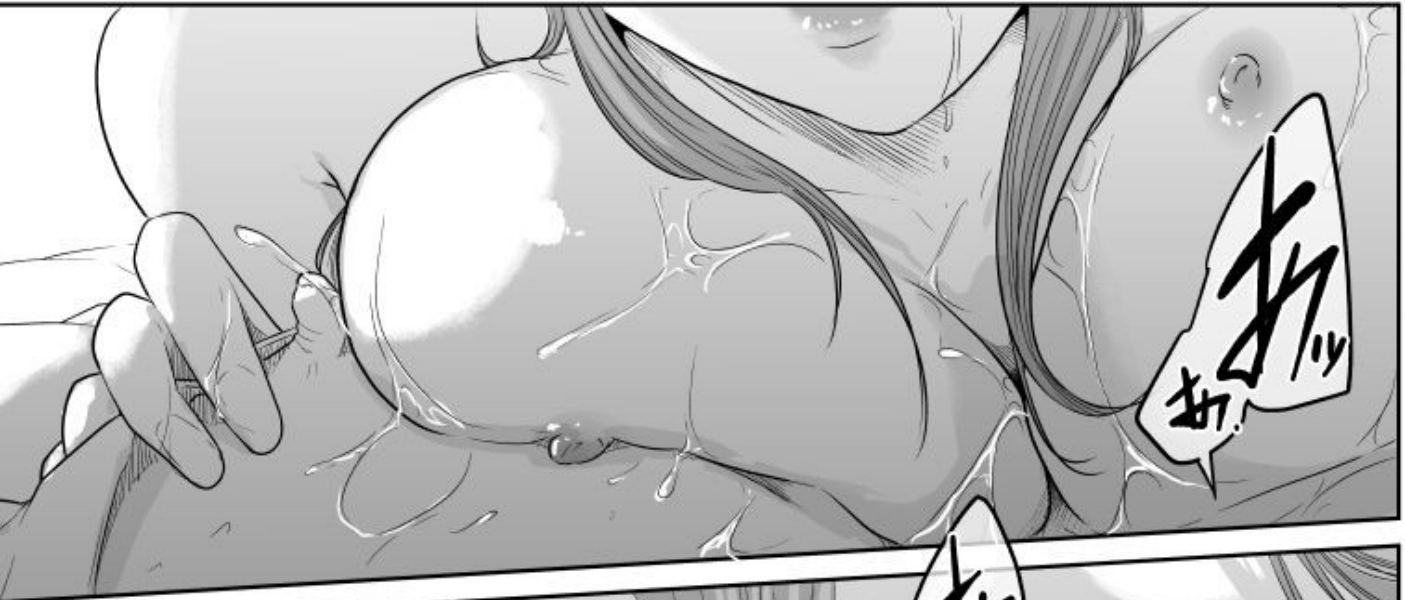
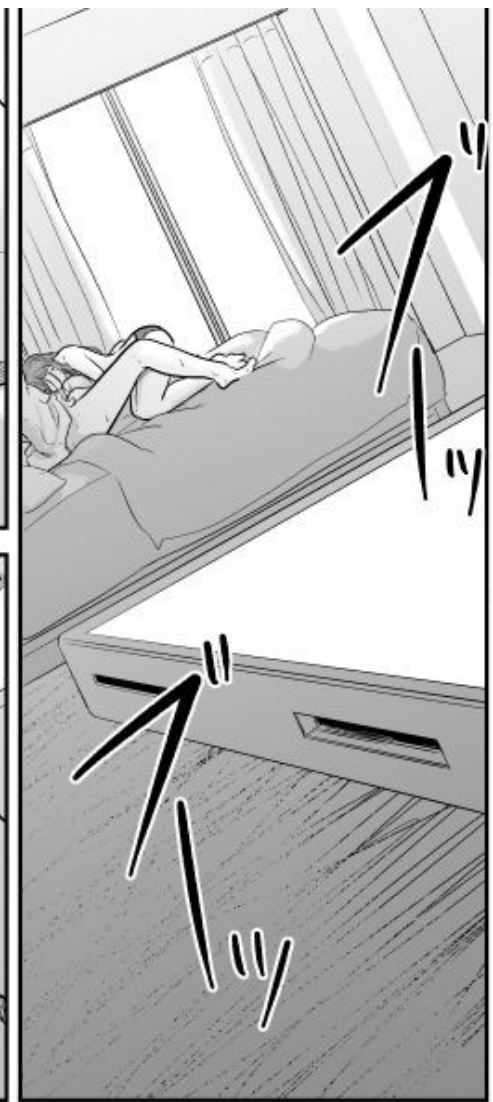


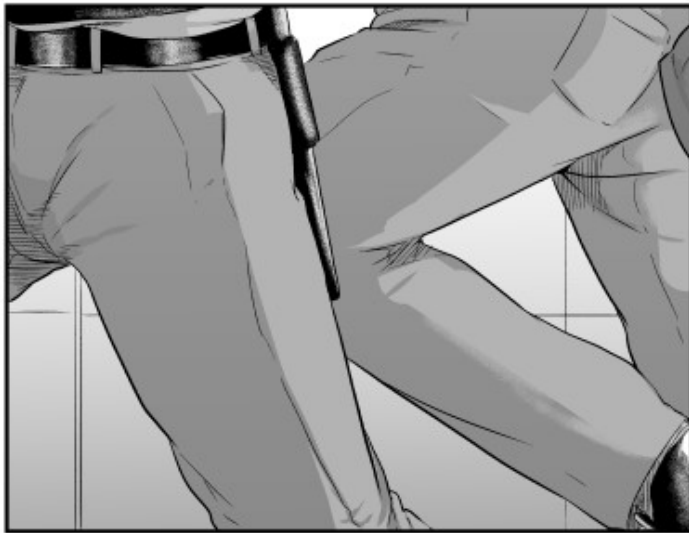
はあ  
あ

はあ  
あ

ちゅ  
ぽろぽろ

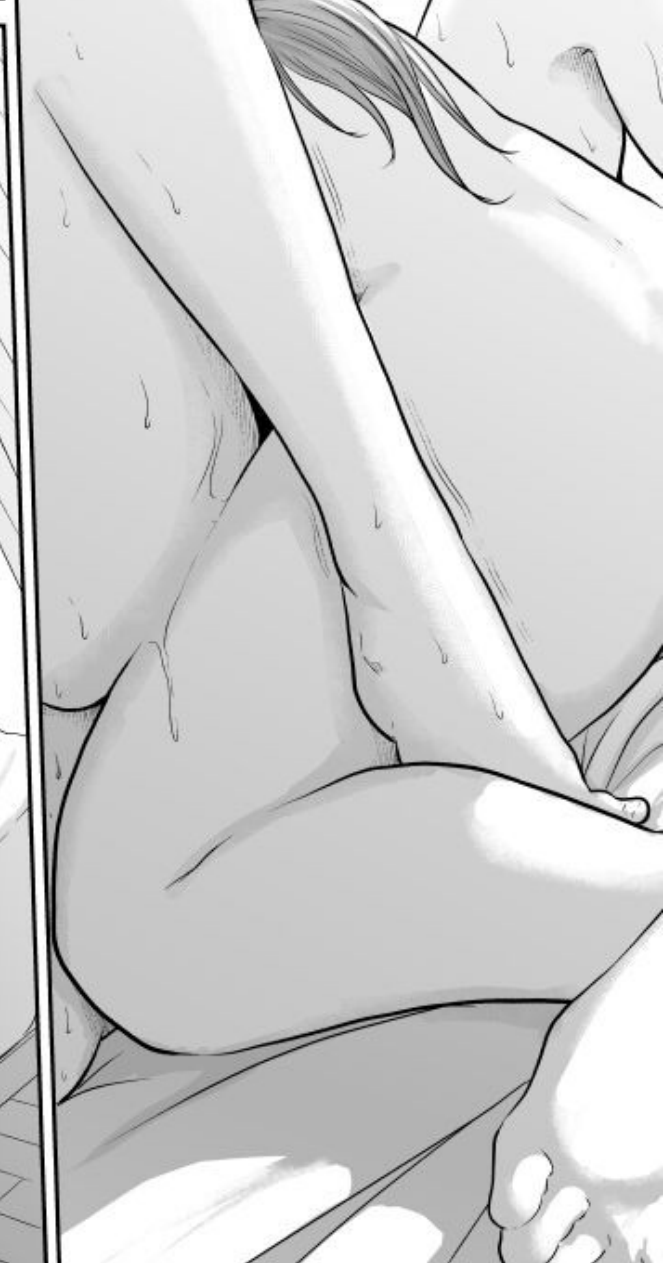
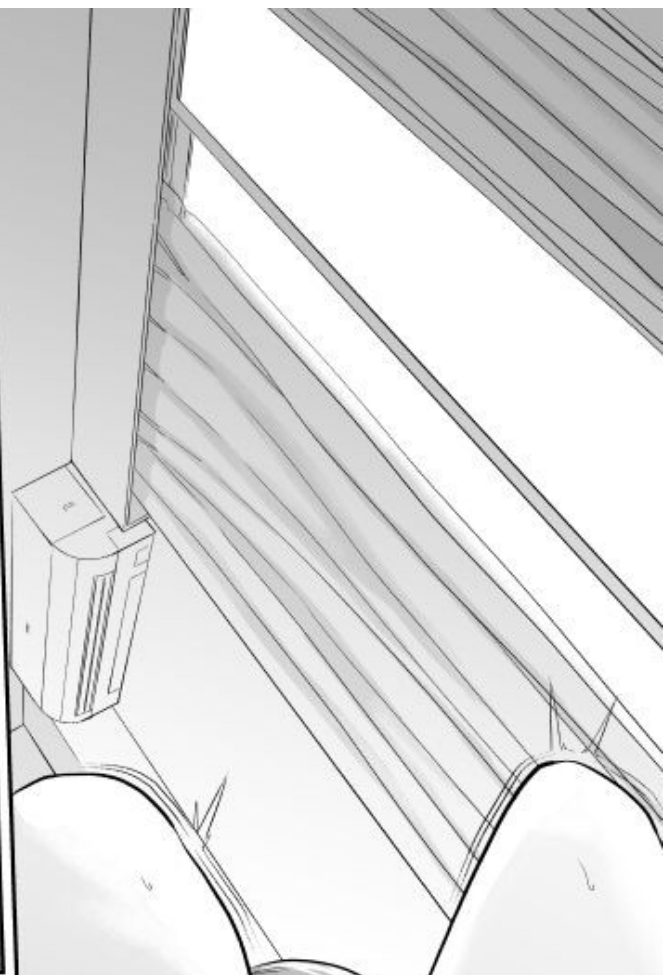


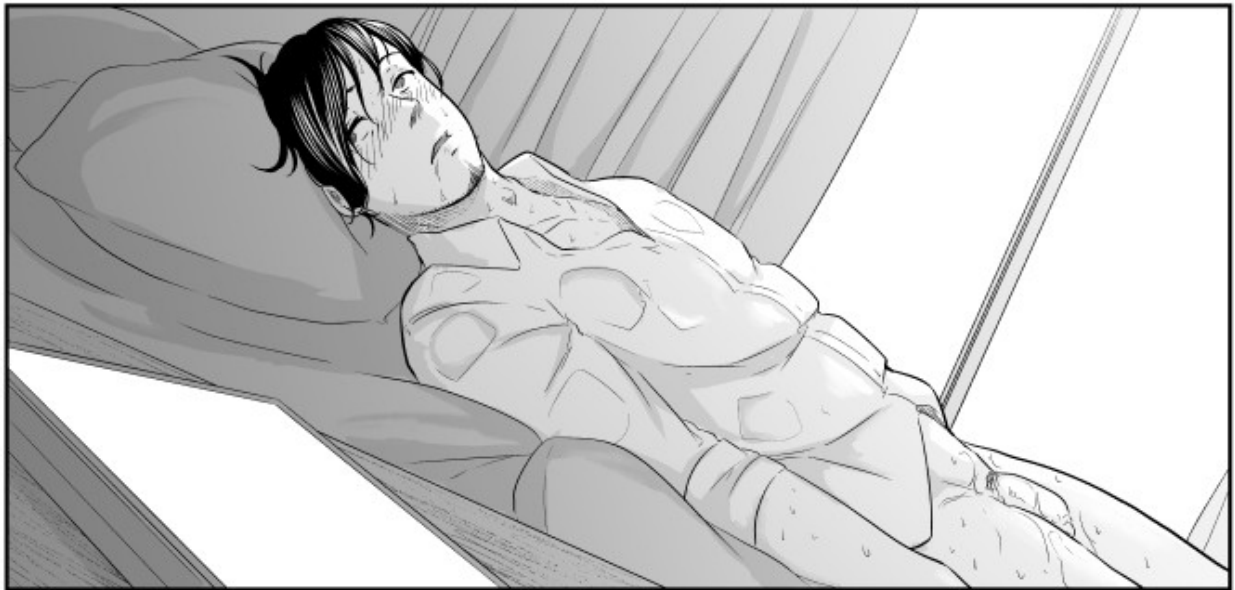












最後まで捜査を  
続行しようとした偽善者…

本命はPAPLか…

あの男…

…バカが…

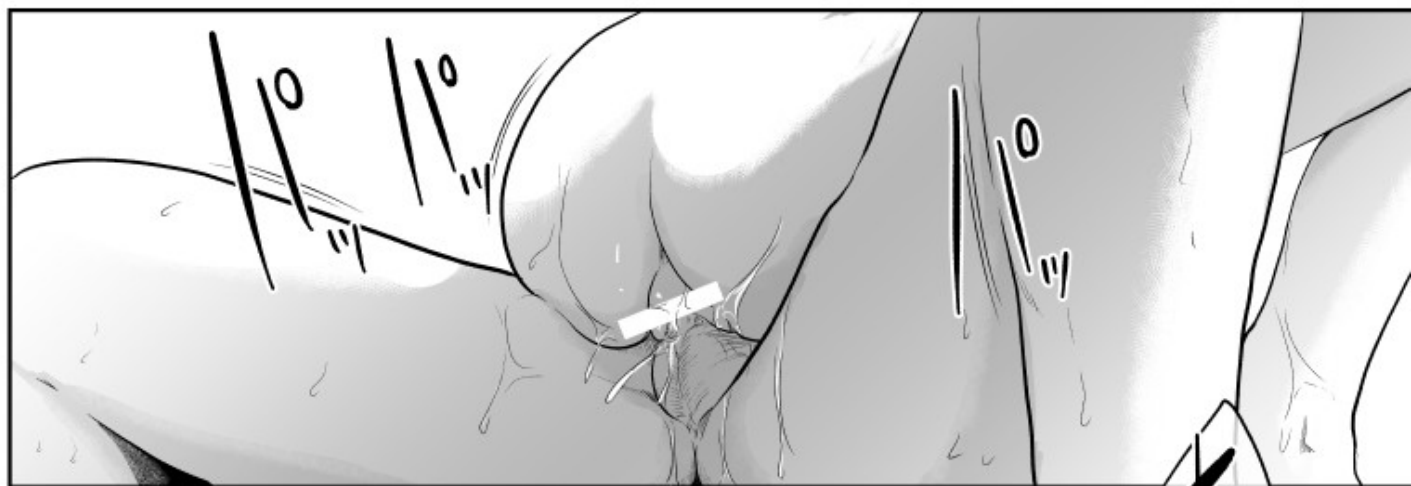
俺が何のために

女どもを  
調教したと思ってるWWW

たかが喧嘩に…  
やけに警察が  
多いと思ったら

たかが喧嘩に…







西本…？

誰だったか…

というより

私は…

先生…

西本は貴方を脅した極悪人ですよ

なあにいあくにんはいかなな

ええ…  
奴は先生を脅して

警察に自身を捕まえられないようにしたんです

わたあしがあ？

先生は警察関係者と深い関係が  
おありでしたから…

そうか…  
なんとかせんと  
いかなあ…



気持ちいいのは  
お預けです

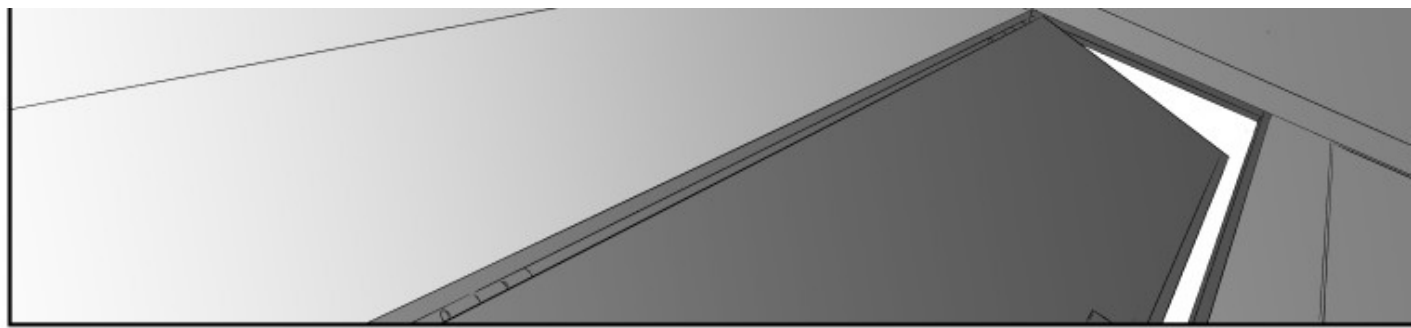


おっ…おあ  
やめないでくれえ



ですから  
それらが解決するまで…

きゅほっ

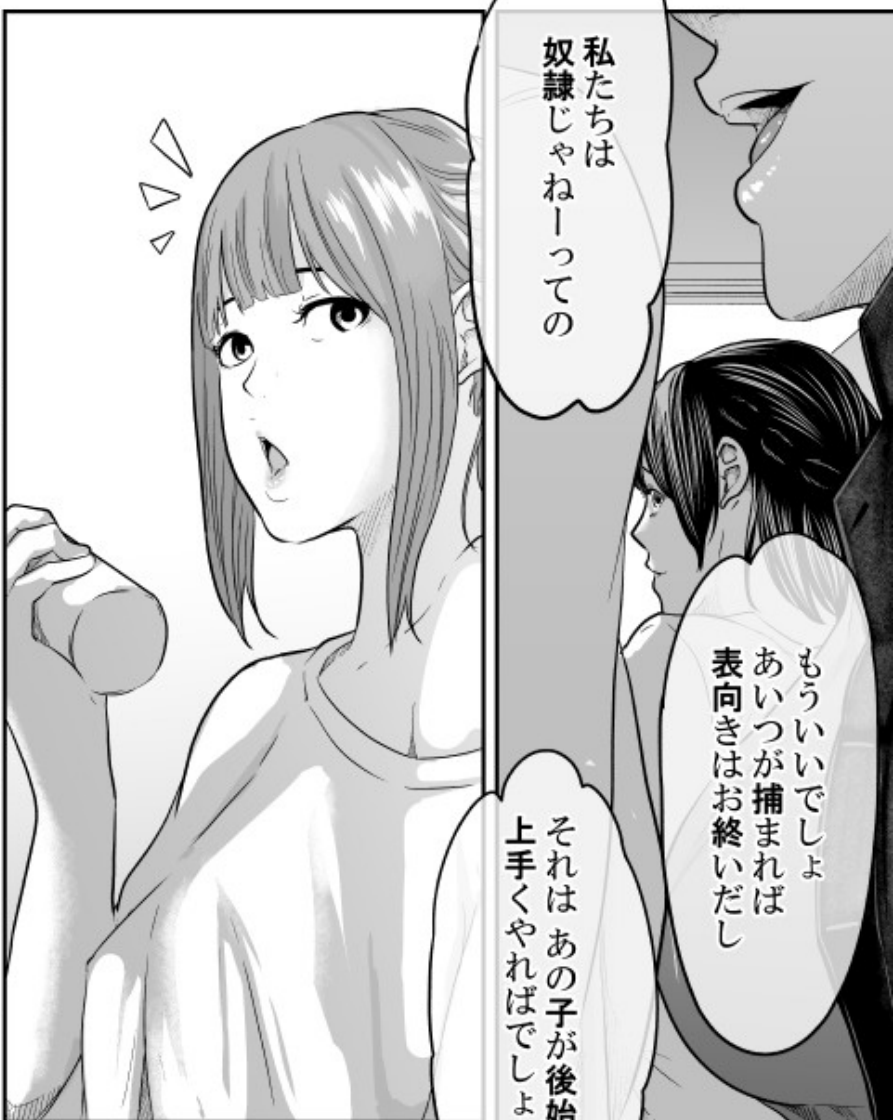


ほんと馬鹿だよね  
何で私達がずっと言うこと  
聞くと思ってるのかな



ただいまー

お疲れ様  
無事終わったみたいね



私たちは  
奴隷じゃねーっての

もういいでしょ  
あいつが捕まれば  
表向きはお終いだし

それはあの子が後始末を  
上手くやればでしょ

それにしても結構かかったわね

あの子の性力やばすぎッ

いやいや、そもそも姉さんが暇つぶしに男ひっかけなきゃ...

まさか警察関係者だとは思わなかったのよ

はあ...

そしたら...

このこと...その男の部屋もきれいにするの？

そうね...

私たちが関与してた証拠は隅々まで消さないと

...記憶はいじれたの？

まだよ...せっかくだしみんな楽しんでると思って

あははッ  
いゝね

あー楽しみもうこれであの男の言うこと聞かなくて済むなんて

好きなこととして生活できるわね

まあ、駄目よ

ほとぼりが冷めるまでは妹たちの治療が優先

はあーい

でもでも下僕量産も少しはしないと？

それはあの子がやってるでしょ

ちえッ

ギョッ  
ギョッ  
ギョッ







今から私たちと  
SEXをして……

セッ……

そうSEX……

もし最後まで  
正気を保っていられば

貴方の提案を  
考・え・て・あ・げ・る

それじゃあ  
こうしましょう









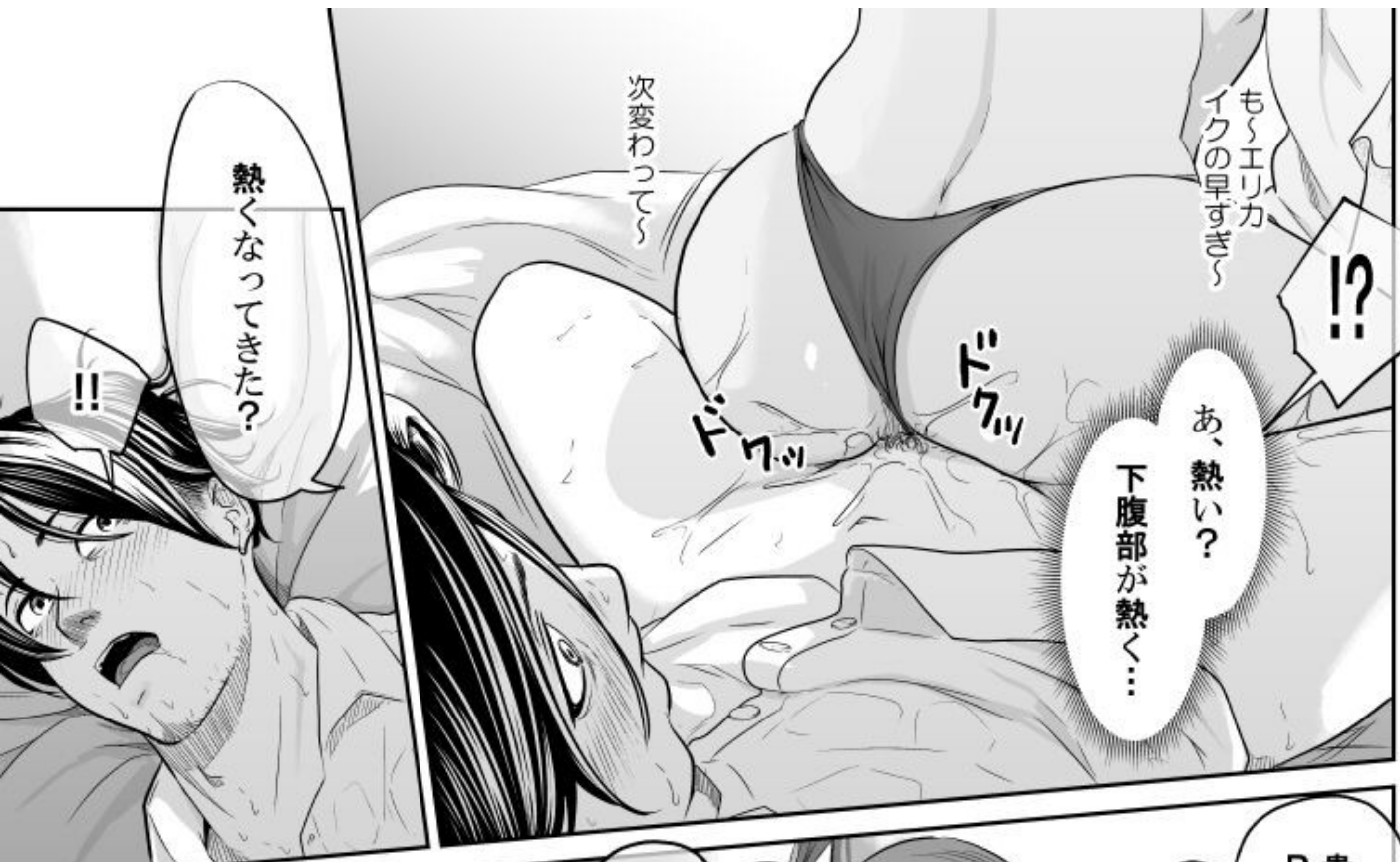
よ、よし  
これぐらいなら…  
早白合さんの  
テクに比べれば

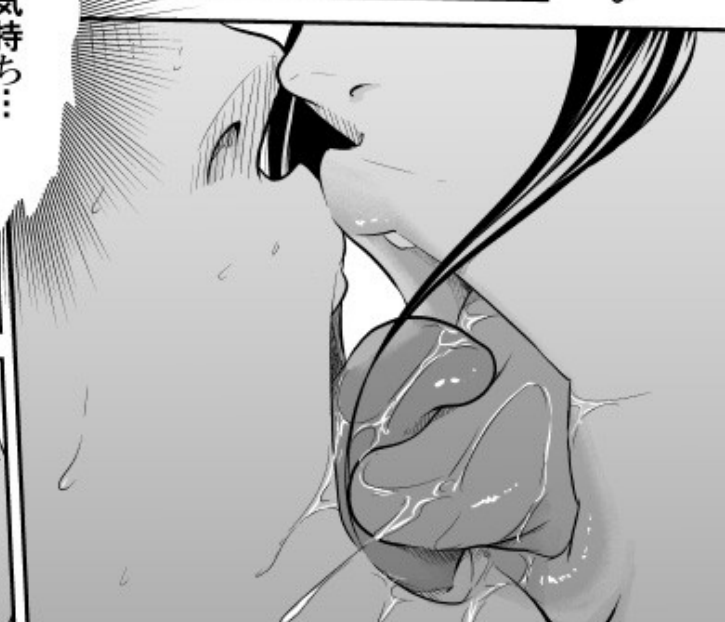


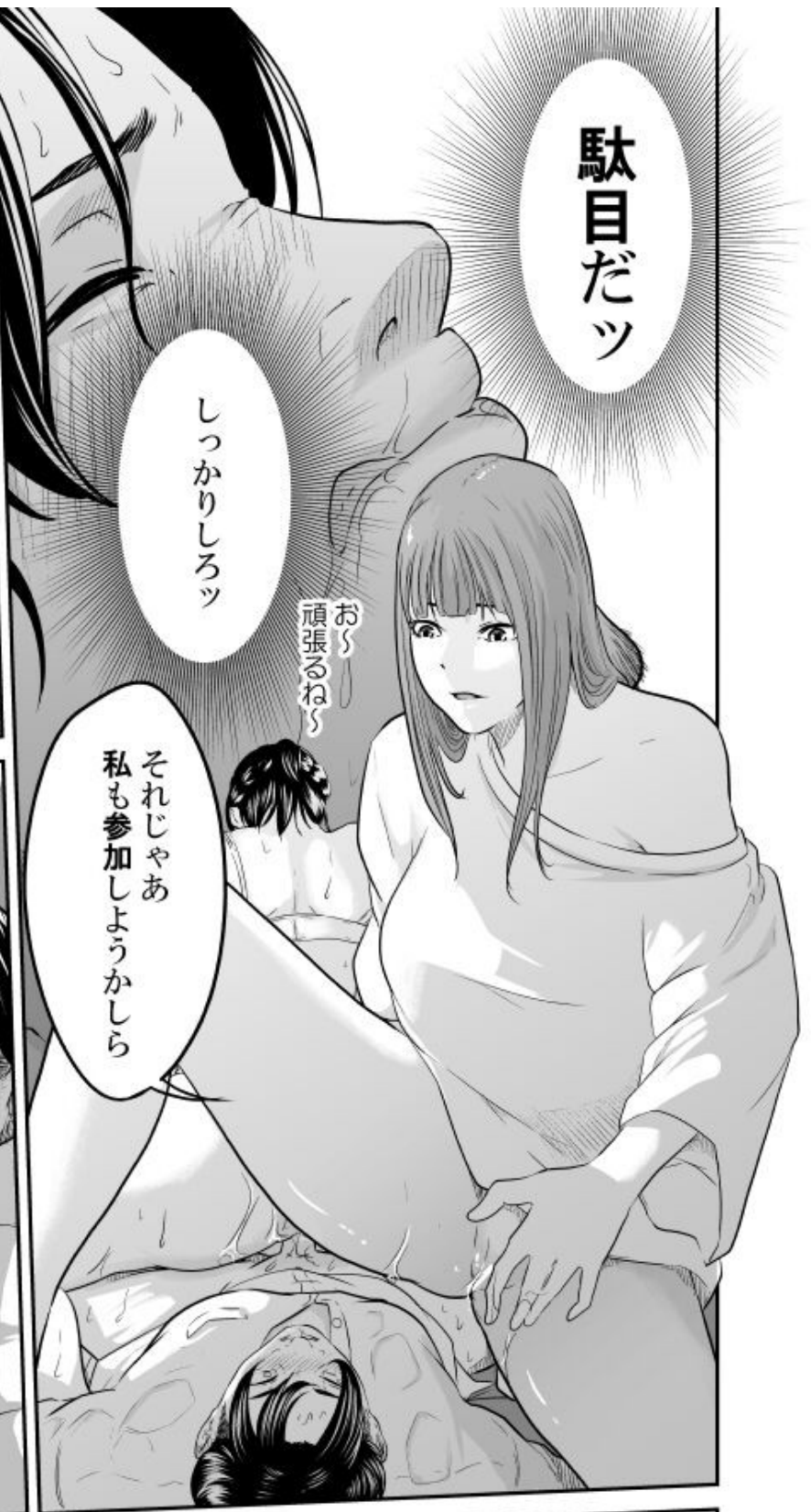
ドク  
ドク  
ドク  
ドク  
ドク  
ドク  
ドク  
ドク  
ドク  
ドク



ドク…  
ドク  
ドク  
ドク















あーあ

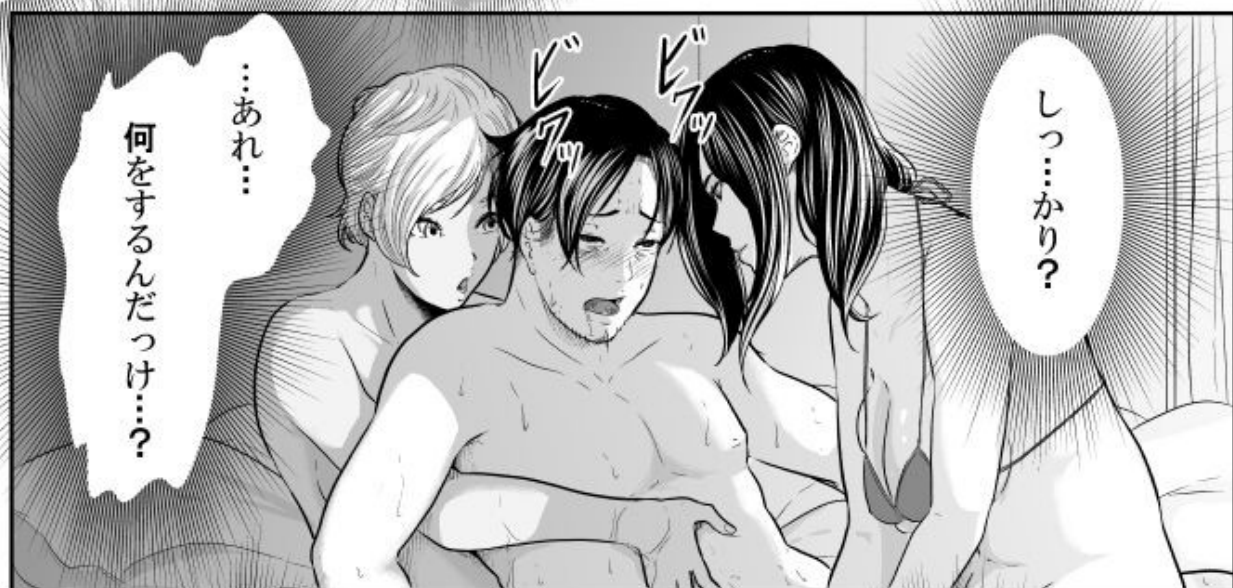
もうイッちゃった

頑張ってた  
のにね

気持ちいい…

ツ…駄目だツ…  
しっかり……しろツ

しっかり…



しっ…かり？

…あれ…


何をするんだっけ…？




なんで…  
セックスして…

なんか…


大切な…



PAPPLに含まれる成分は  
射精された精液と混じりあい  
化学変化を起こす



その変化が  
イクたびに「快感」を  
指数関数的に跳ね上げ…



男の脳細胞を破壊する



彼女たちは  
「甘い言葉」を  
差し込んでいく



そして  
穴あきになった  
頭の中に



埋められ

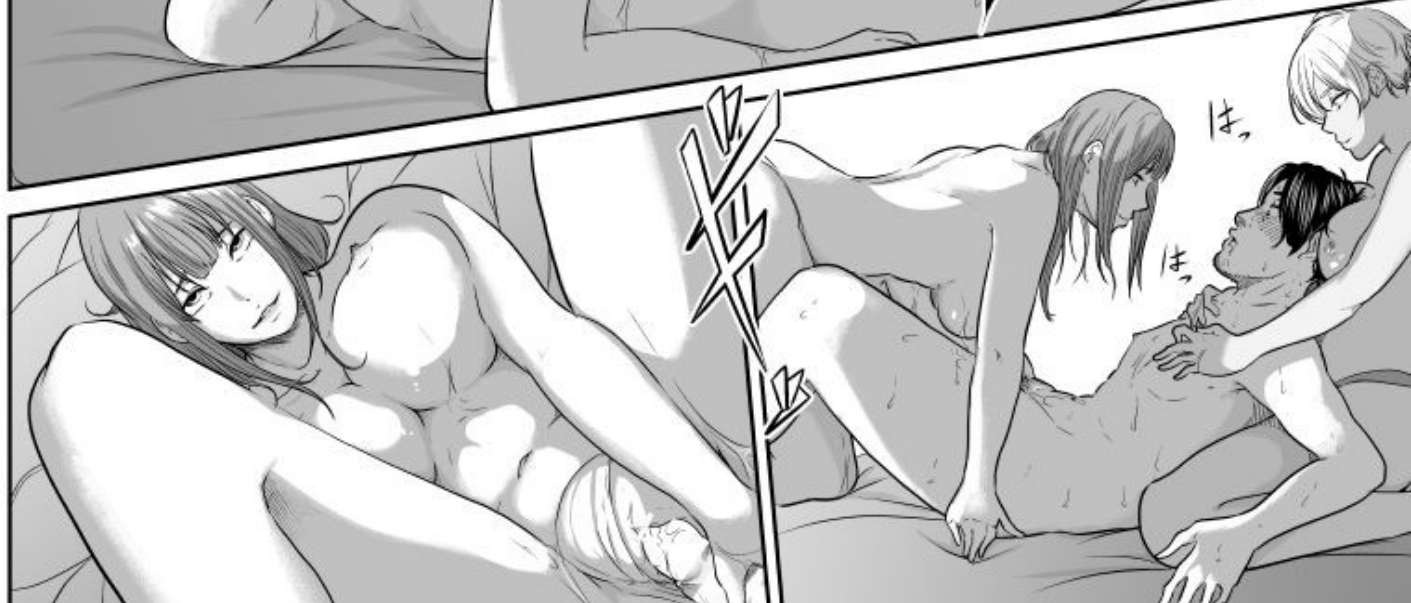


書き換えられていく



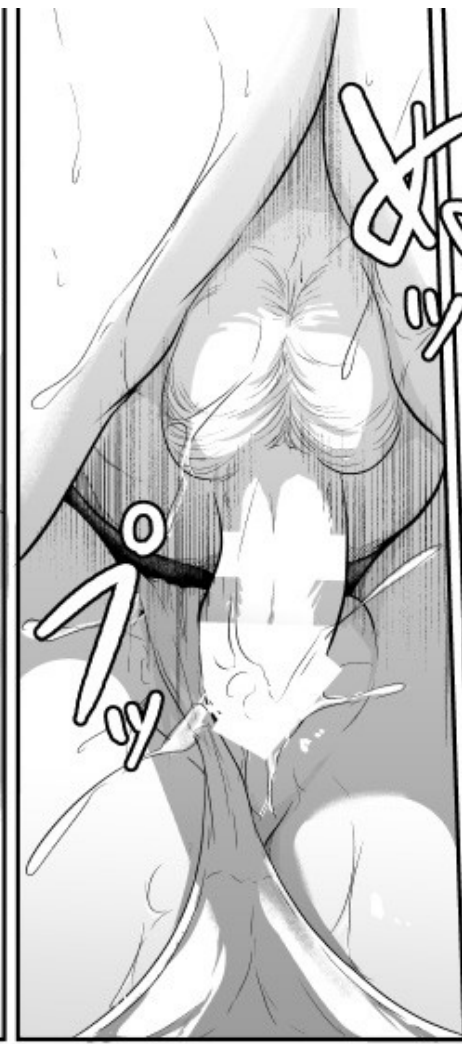
犯され

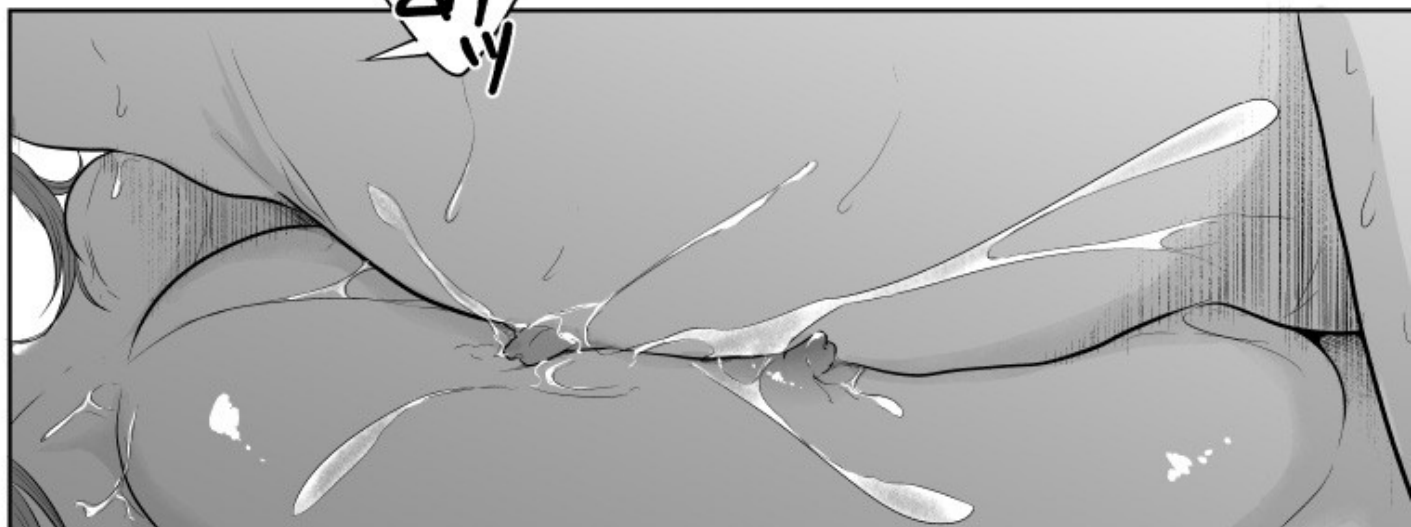
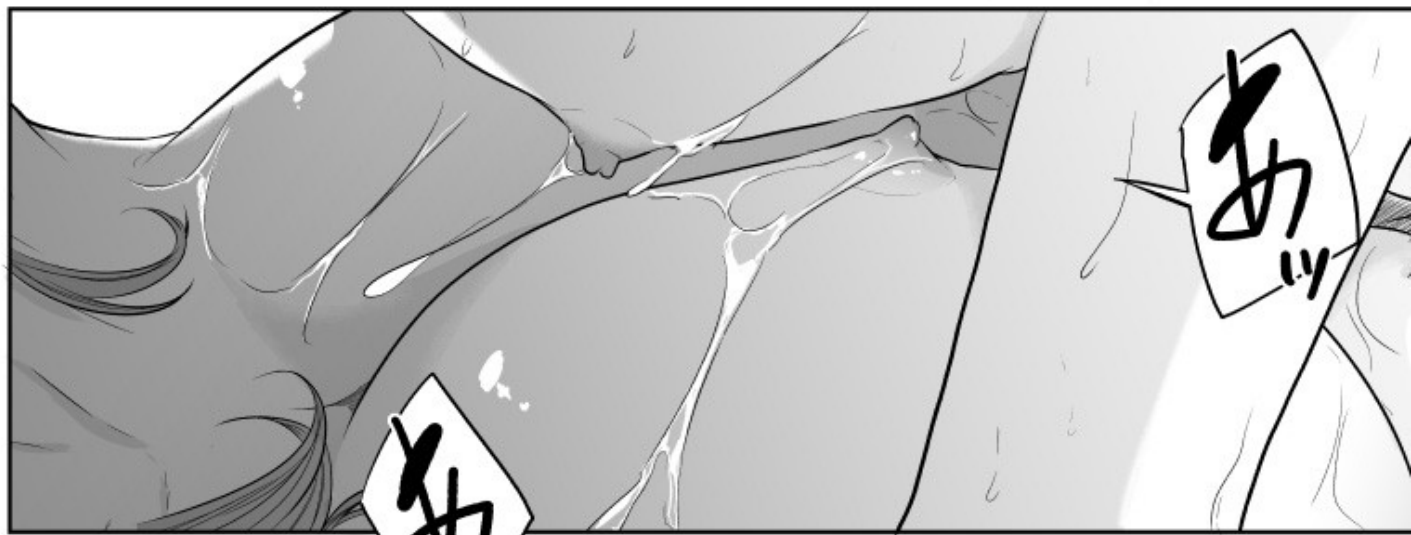
















おれえは

はあッ

あッ  
あッ  
あッ

なあにお…



あッ  
あッ  
あッ

なあにお…



なあにお  
してたんだっけえ

こしがあ…  
こしいが  
とまらあかない



つうーか…

るるる  
るるる

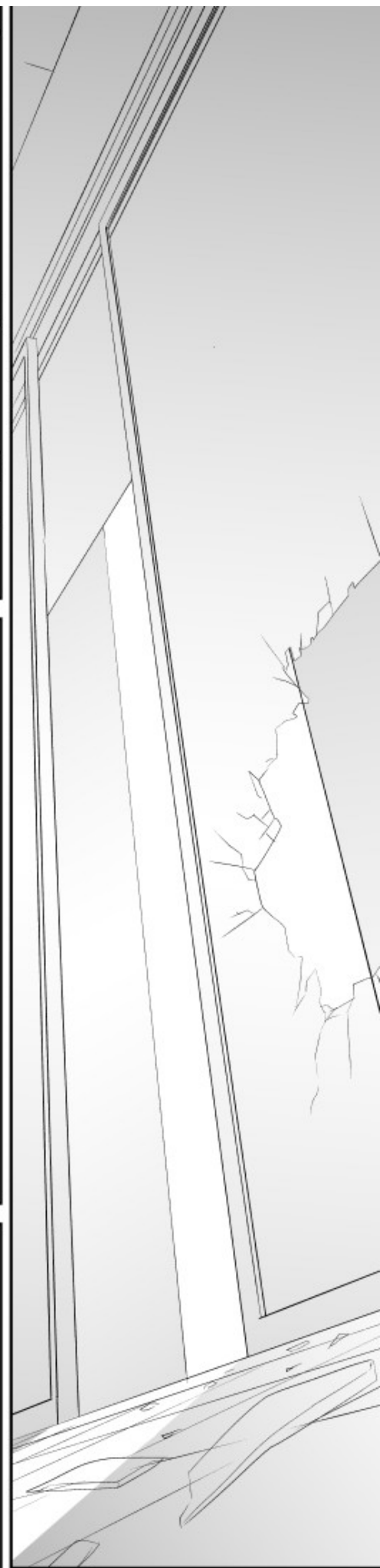
ししし  
ししし

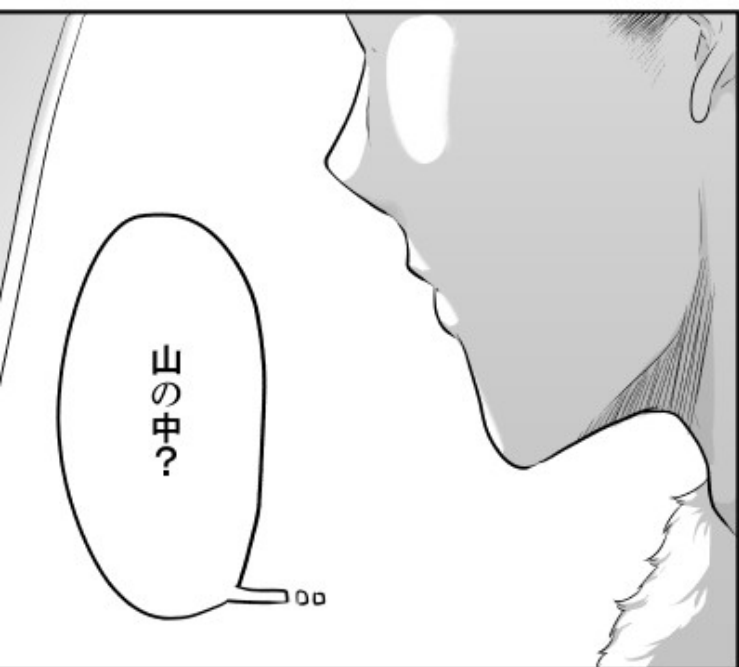


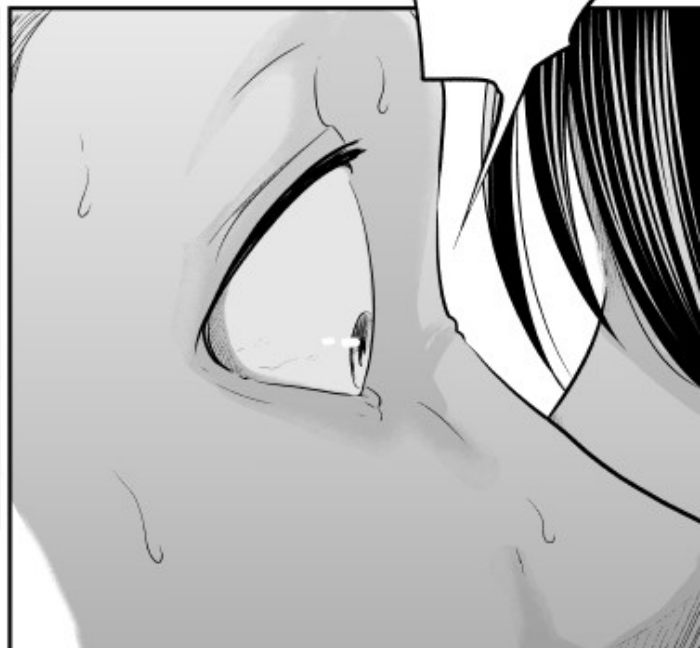
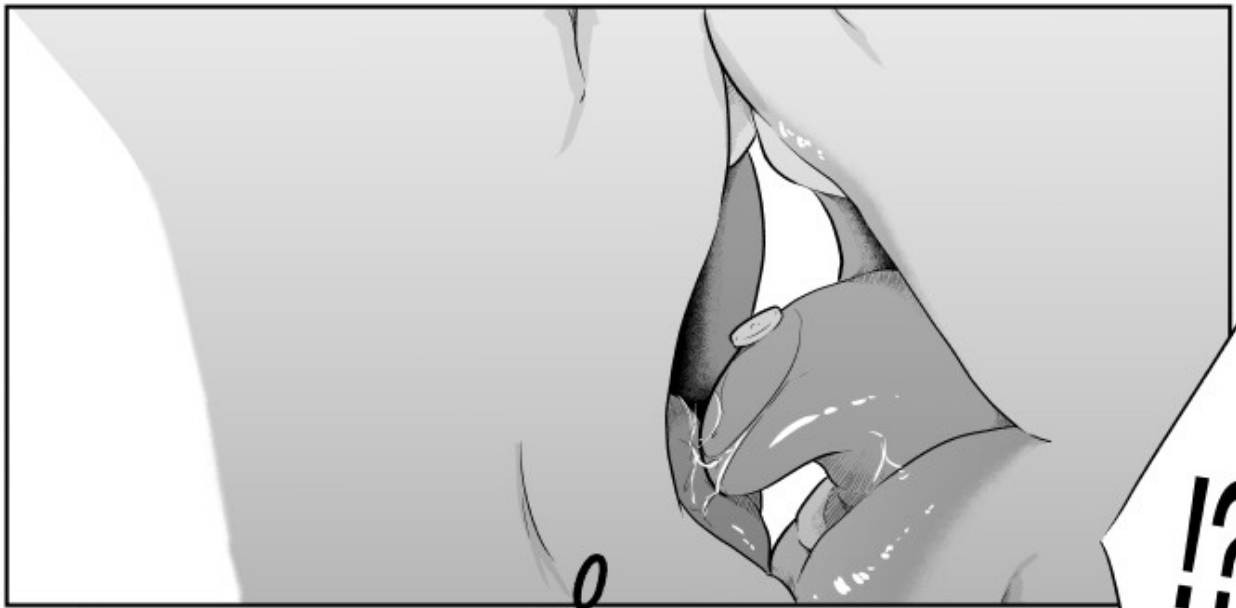
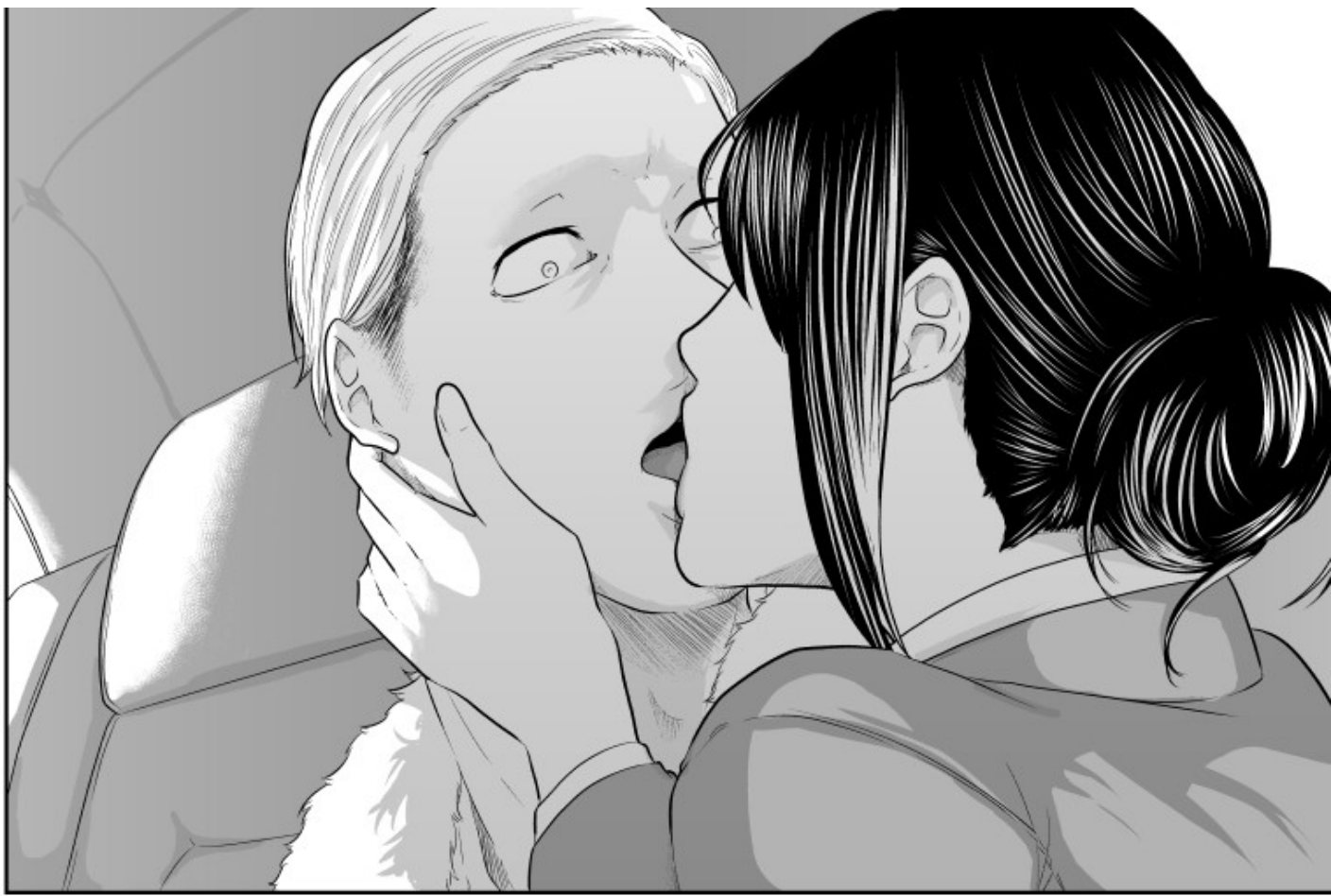
ムズムズ...

だれえだっけ？



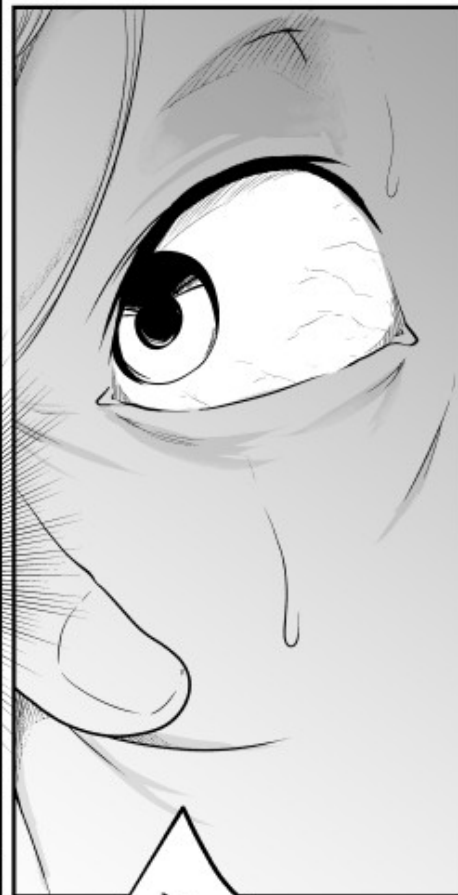


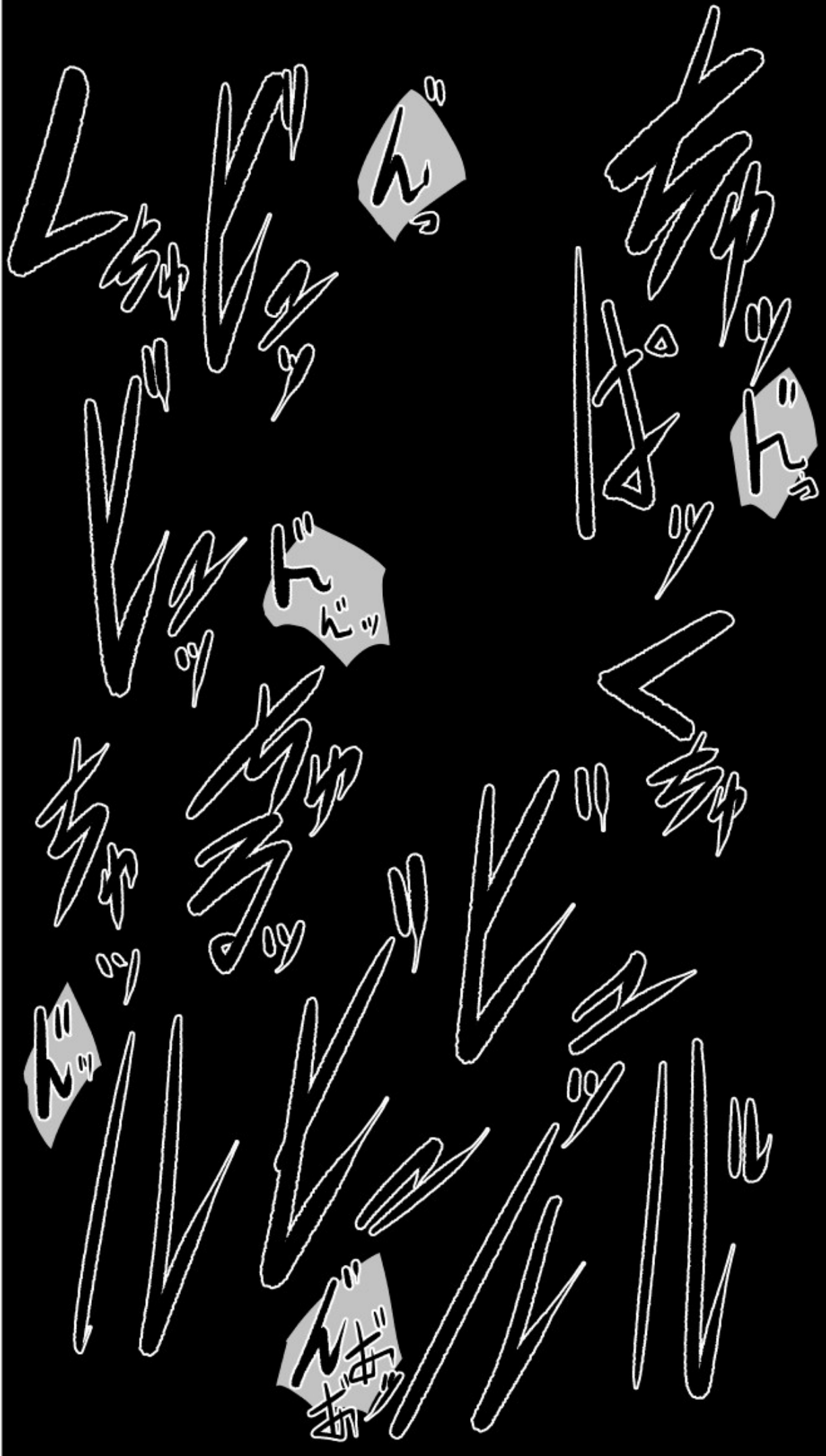






そりいうことかッ  
くそッ







**END**

## 登場人物の背景とその後を少し

松原正……元刑事の探偵。嫌気がさして警官を辞め探偵に。立浪には、戻って来いとせつつかかれている。

(その後)↓早乙女たちに弄られて薬関連の記憶がなくなる。事件のことを忘れ、探偵業にいそしむ。

性欲がなぜか高くなってしまったため、頻繁に風俗に通っている。本人は、少し違和感を覚えている。

早乙女……西本が運営する組織のメンバー。元被験者、現適合者。裏切るタイミングを虎視眈々と狙っている。  
(その後)↓自身関わっていた証拠を消し去って行方をくらます。稀に松原が通う風俗店に現れるとか……。

早乙女の仲間……早乙女同様、薬物に適応した被験者。

(その後)↓他の被験者たちの回復に努めつつ、自身のやりたい仕事をしている。

西本一斉……裏の人間。とある薬を見つけたことで、政財界に入り込もうとしている。

(その後)↓記憶をいじられ、早乙女たちのことを忘れた状態で捕まる。実刑。

薬の開発者X……西本が販売する薬物を作成した人物。元々、もてない自分でもSEXをやりまくりたいという願望のために、女性にだけ効く媚薬を作成、行使した。しかし、やりすぎて西本に目を付けられ、男にだけ効く薬の開発を強要される。

(その後)↓早乙女たちにこき使われている、本人はまんざらでもない様子。

立浪良治……刑事。松原とは昔、ペアを組んで事件を解決していた。

(その後)↓松原に事件の話をした際、記憶がなくなっていることに気が付く。なんやかんやあって早乙女達の存在にたどり着く。

仲森……新米刑事。立浪のことが気になっている。元被験者。

(その後)↓本来、事件後に警察をやめる予定だったが、立浪をものにしたがために続ける。立浪が早乙女たちの存在に気づき、追い始めると、自分はどちら側に立てばいいのか悩んでしまう。



Twitter: @MonochroDouzin

自分で言うのもなんですが…、私、筆が遅すぎますね(泣)。  
どうにかならないものか……。

あとがき

ご購入まことにありがとうございます。  
いかがでしたでしょうか。  
ご満足いただける内容であれば幸いです。

今回の作品は、「誘惑もの」を描いてみました。以前にも  
刑事ものを描きましたが、やっぱり「正義」が墮ちる様は  
何とも言えないようなエクスタシーに満ちていますね。

善と悪を天秤にかけ、快楽に溺れ、墮ちる……たまらんツ。

次回以降は、新規の作品を一本描いたら、  
途中で止まっている作品を仕上げていこうと思います。

作品に関してご意見ご感想などありましたら  
コメントしていただけると嬉しいです。  
お気軽にどうぞ。

モノクロイド

# 探偵は罪悪感と共に

2023年3月

# 探偵は罪悪感と共に

作者… モノクロイド

シリーズ… SocietyMemorys

本作品はフィクションであり  
実在の人物、団体などとは関係ありません

本書の無断複写・複製・改ざん  
web上へのアップロードを  
禁止しています。

